

年報

No.22

平成3年度

佐賀県立博物館

佐賀県立美術館

はじめに

このたび、平成3年度事業のまとめとして年報22号を刊行することになりました。常設展は博物館では、「佐賀県の歴史と文化」に加えて、「唐津藩絵師長谷川雪旦・雪塘」などいくつかのテーマの「小さな展覧会」を開催し好評を博しました。また、美術館では、「近代の美術・工芸」をテーマにした常設展で、「工芸と彫刻」のほか「佐賀の町美術家シリーズその1川副町」などのテーマで関連資料と共に紹介しました。企画展は、博物館では、佐賀県の自然と動植物の生態を紹介し、自然に親しみ次の世代へ引き継ぐ糧とするため「照葉樹林の生きものたち展」を、美術館では、近世期の特色のある優れた肖像画を紹介しその意義を探る意味合いで「近世の肖像画展」と第2回福岡・佐賀・長崎三県合同企画展「西國工藝博覧會」を開催しました。そのほか共催展など各種の多くの展覧会が催されました。また、展示資料につきましては、今年度も各方面の方々から数多くの貴重な資料のご寄贈ご寄託を受け、年々資料が充実していることに衷心より感謝いたしております。

しかし、館を取り巻く環境は決して楽観視できない面が多々あります。社会の急激な変化に伴う、多様化するニーズへの対応、学術性の高い地味な展示への参観者の関心の希薄、展示施設を含めた環境の再整備、増大する資料の保管など多くの当面する課題を抱えております。

生涯学習の時代の到来により、地域の学習支援施設としてその期待に応えるため、県民に開かれた『新しい世紀をめざす博物館・美術館』として輝かしい発展を目標に掲げながら職員一同一丸となって努力してまいりたいと考えております。今後とも関係者各位のご指導とご協力をお願い申し上げます。

平成4年9月1日

佐賀県立博物館館長
佐賀県立美術館館長

武藤 佐久二

目 次

佐賀県立博物館

博物館の沿革	3
博物館日誌 平成3年度	4
規模および施設	5
組織・人事異動	5
職員名簿・博物館歳出予算 平成3年度	6
事業の実施状況	
1 平成3年度 博物館常設展	7
2 平成3年度 特別企画 照葉樹林の生きものたち展	14
3 企画的ならびにその他の展覧会 平成3年度	32
4 博物館観覧状況調べ 平成3年度	32
5 普及活動	34
6 資料調査	36
資料の概要 ー平成3年度・博物館ー	
1 購入資料	37
2 寄贈資料	37
3 寄託資料	38
4 資料の貸出状況	38
5 購入・寄贈図書 ー平成3年度 博物館・美術館共通ー	39
茶室「清恵庵」の管理と運営の概況	40

佐賀県立美術館

美術館の沿革	41
美術館日誌 平成3年度	41
規模および施設	42
平成3年度 美術館歳出予算	42
事業の実施状況	
1 平成3年度 美術館常設展	43
2 平成3年度 美術館新収蔵品	46
3 平成3年度 特別企画 ・近世の肖像画展	52
・第3回 福岡・佐賀・長崎三県合同企画展 西國工芸博覧会	53
4 企画展ならびにその展覧会 平成3年度	54
5 普及活動	56
6 ホール・画廊・研修室催しもの	57
資料の概要 ー平成3年度・美術館ー	
1 寄託資料	58
2 資料の貸出状況	58
佐賀県博物館及び美術館協議会	59
博物館・美術館職員名簿 (平成4.4.1現在)	60

平成3年度

佐賀県立博物館

博物館の沿革

昭和26年4月1日	佐賀県文化館設置条例制定、佐賀県文化館が設置される。
昭和35年4月1日	佐賀県文化館設置条例を博物館登録のため改正。博物館法第10条に基づき佐賀県文化館を博物館として登録する。 昭和36年、新博物館建設の気運が高まり、41年度に調査費計上。 明治百年記念事業として県立博物館を建設することになり、佐賀大学教育学部跡を敷地に選定、昭和43年度に設計を委託し建設計画に着手し、昭和43年度から昭和45年度にわたる継続事業として建設することとなる。
昭和44年1月21日	佐賀県博物館建設整備委員会を設置。
昭和45年3月31日	佐賀県文化館設置条例廃止。
昭和45年4月1日	佐賀県立博物館設置条例公布。佐賀県立博物館協議会条例公布。佐賀県教育庁博物館開設準備事務局設置。
昭和45年7月1日	佐賀県立博物館完工。佐賀県立博物館設置条例施行。博物館開設準備事務局廃止。博物館職員の発令、館長以下18名。佐賀県立博物館協議会条例施行。
昭和45年7月16日	佐賀県立博物館協議会委員を任命。
昭和45年10月14日	佐賀県立博物館開館記念式典挙行。
昭和47年3月4日	鉄器減圧樹脂含浸装置を研究室に設置。
昭和48年10月10日	茶室「清恵庵」を、市村清氏のご遺志により市村幸恵夫人から寄贈を受ける。 茶室落成式。
昭和50年9月20日	古賀忠雄作「岬の男」(ブロンズ)前庭に据付完成。
昭和51年9月18日	皇太子殿下、同妃殿下「柿右衛門名品展」ご観覧のためご来館。
昭和51年10月22日	天皇陛下、皇后陛下「若楠国体芸術展」ご観覧のためご来館。
昭和52年12月12日	佐賀藩鑄造鉄製「カノン砲」(復元)玄関前据付完了。
昭和53年5月4日	常陸宮殿下、同妃殿下常設展「佐賀県の歴史と文化展」ご観覧。
昭和53年11月5日	茶室「清恵庵」開室5周年記念合同茶会開催。出席者約1,500名。
昭和54年7月19日	入館者総数100万人に達する。
昭和55年4月23日	古賀忠雄氏遺作(232点)遺族より寄贈。
昭和56年4月17日	山口猛彦氏遺作(34点)遺族より寄贈。
昭和57年5月10日	鍋島則子氏より工芸品(85点)寄贈。
昭和58年2月7日	御厨俊江氏より御厨純一氏作品(28点)寄贈。
昭和61年3月17日	佐賀植物友の会(須古将宏会長)から植物腊葉(さくようーおしば)18,000点の寄贈。
昭和62年5月23日	天皇陛下、「森林と文化展」ご観覧のためご来館。
昭和63年4月15日	入場者総数200万人に達する。
昭和63年8月31日	木材恒久保存処理機 夕吹2000を導入。
平成2年3月31日	過去最高の入館者数189,000名を記録(平成元年度の入館者数)
平成2年10月6日	佐賀県立博物館開館20周年記念「佐賀の名宝—いろいろとカタチ—」展を開催。
平成4年3月30日	佐賀県立博物館及び佐賀県立美術館の使用料に関する条例の一部改正 (高校生以下及び心身障害者等の無料化)(施行4.4.1)

以上のほか、多くの方々から貴重な資料を寄贈して頂きました。
ここには点数の特に多いもののみを記載しました。

博物館日誌 平成3年度

平成3年4月1日	職員人事異動
4月19日	平成2年度新収蔵品展（～6月2日）
5月5日	「子供の日」により常設展無料
5月25日	土曜教室「土器の復元に挑戦しよう」講師・木下 巧
6月7日	常設展 在銘肥前の鐺（～7月21日）
6月8日	土曜教室「ホタルの人口飼育」講師・福岡歯科大学 楠原 吉原
6月22日	土曜教室「肥前鐺の美」講師・竹下 正博
7月23日	常設展 子供のための自然史展—佐賀県の水生甲虫類—（～9月1日）
7月26日	常設展 佐賀ガラス／山水図（～9月16日）
8月3日	土曜教室「甲虫類標本の作り方」講師・宮崎 武夫
9月19日	第41回佐賀県児童生徒理科作品展（～9月26日）
9月29日	常設展 藍・いろいろ—染付と緋—（～11月4日）
10月5日	土曜教室「藍いろいろ—緋」講師・宮原 香苗
10月19日	土曜教室「閑室元信をめぐる人々」講師・小宮 睦之
10月26日	土曜教室「龍造寺氏から鍋島氏へ」講師・樋渡 敏暲
11月23日	佐賀県美術展（～12月1日）
12月7日	土曜教室「拓本をとろう」講師・蒲原 宏行
12月12日	常設展 音のかたち（～2月23日）
12月28日	執務納め式
平成4年1月4日	執務始め式
1月15日	「成人の日」により常設展無料
1月18日	土曜教室「音のかたち—浮立—」講師・山崎 和文
1月24日	企画展 照葉樹林の生きものたち展（～2月23日）
1月25日	企画展記念講演「中国南部の照葉樹林をたずねて —ふる里の生活を支えてきた照葉樹林—」講師・佐賀大学 宮脇 博巳
2月28日	常設展 唐津藩絵師 長谷川雪旦・雪塘（～4月12日）
3月7日	土曜教室「長谷川雪旦と唐津」講師・福井 尚寿

規模および施設

本館

構造	鉄筋コンクリート造	3階建
規模	敷地面積	30,926㎡
	建築面積	2,149.1㎡
	延床面積	4,638㎡

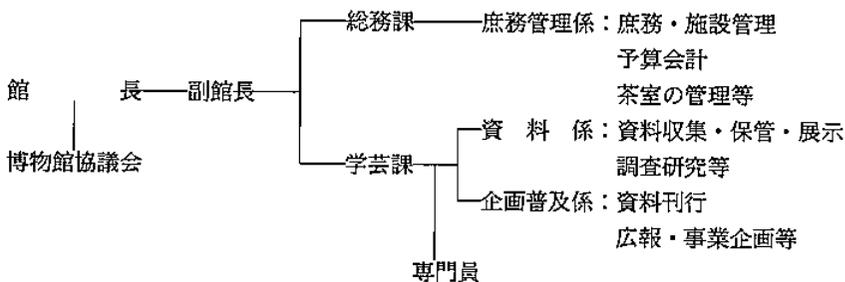
茶室

構造	木造平屋建
規模	床面積 57.35㎡

施設

ロビー（案内所・常設展受付）	349.5㎡
1号展示室	193.6㎡
2号展示室	352.0㎡
3号展示室	484.0㎡
大展示室	523.5㎡
中展示室（博物館教室）	136.0㎡
収蔵庫並整理室	524.0㎡
研究室	66.0㎡
館長室・応接室	60.0㎡
事務室	80.0㎡
資料調査室	64.0㎡
茶道具庫	24.0㎡
車庫	56.0㎡
荷解場	86.0㎡
電気室	48.0㎡
ボイラー室（制御室を含む）	181.0㎡
その他	1,410.4㎡

組織



人事異動 (平成3年4月1日付)

転入				転出			
館長	武藤佐久二	文化課より	館長	出和人	県総合運動場へ		
副館長	小宮睦之	〃	副館長	井上昭利	鳥栖土木事務所へ		
総務課長	菊池文夫	神埼保健所より	副館長	尾形善郎	退職		
主査	古賀恭子	武雄高校より	庶務管理係長	古賀栄二	産業開発課へ		
主事	赤星由季子	消防学校より	主査	楠美智子	総務学事課へ		
			主事	石井康芳	佐賀西高へ		

博物館・美術館職員名簿 (平成3年4月1日現在)

課名	職名	氏名	課名	職名	氏名		
館	長	武藤 佐久二	学 芸 課	学芸課長	樋渡 敏暉		
副館	長	小宮 睦之		専門員	木下 巧		
総務 管理 係	総務課長 (庶務管理係長事務取扱)			資料 係	資料係長	宮崎 武夫	
	庶務	主査			古賀 恭子	学芸員	蒲原 宏行
		主査			古澤 貞善	学芸員	竹下 正博
		主査			古川 宣明	非常勤嘱託	浜野 四郎
	管理	主事		赤星 由季子	企画 普及 係	企画普及係長	松本 誠一
		技術員		戸川 内匠		主査	宮原 香苗
		事務員		坂井 卓次		学芸員	福井 尚寿
		事務員		小石 武彦		学芸員	山崎 和文
	課	非常勤嘱託	牟田 壽吉	計 21名			

博物館歳出予算 平成3年度

科目	予算額(単位千円)	科目	予算額(単位千円)
(博物館費)		4 企画展費	10,377
1 博物館運営費	43,291	企画展開催費	10,377
管理運営費	42,563	5 常設展費	1,860
会議及び研修費	481	常設展示費	1,860
博物館協議会費	247	6 普及活動費	11
2 資料整備費	28,899	研究講座費	11
資料購入費	22,278	7 資料刊行費	468
資料整理費	6,395	8 茶室管理費	227
資料収集費	226	9 施設整備費	16,041
3 調査研究費	812	10 資料目録刊行費	3,102
研究費	155		
調査費	657		
次年度調査費	112		
歴史美術調査費	75		
考古資料調査費	35		
調査刊行費	435	計	105,088

事業の実施状況

1. 平成3年度 博物館常設展

I 佐賀県の自然（1号展示室）

佐賀県は九州の北西部に位置し、北東部は福岡県、西部は長崎県に隣接する。北は対馬暖流が北上する玄界灘に面し、南は日本一の干満の差で有名な有明海が広がっている。

佐賀県を地形的に大別すると、脊振山地、西部丘陵地、多良火山地、佐賀平野の四地域に分けられる。脊振山地は県北部に横たわる脊振山・金山・九千部山などの山地で、古生代末期の三郡変成岩類と、これに貫入した中生代白亜紀の花崗岩類で構成されている。西部丘陵地は八幡岳・黒髪山・国見山などを含む熔岩台地で、新生代第三紀の堆積岩類と、その上に噴出した第三紀末から第四紀初めの各種火山岩類で構成されている。玄界灘に面した北西海岸はリアス式海岸で、鳥嶼部は西部丘陵地熔岩台地の延長とみられる。多良火山地は、佐賀県最高峰の経ヶ岳・多良岳など第四紀初期に形成された安山岩質の成層火山と熔岩台地で構成されている。佐賀平野は新生代第四紀沖積世に、筑後川・嘉瀬川・六角川などによってつくられた複合三角州で、表層は沖積世の有明粘土層で下層は洪積世の堆積物が存在する。

佐賀県産の化石は新生代5000万年前以降にできた第三紀～第四紀の二枚貝・巻貝・オオムガイなどの軟体動物やサメの歯・ナウマンゾウ臼歯などの脊椎動物、メタセコイア・ハス・ヤナギ・珪化木などの植物の化石が産する。

動物では、シギ・チドリ・カモ類など多くの渡り鳥の飛来地・休息地として有明海は日本有数の地で、現在までに佐賀県から記録された野鳥は300種以上にのぼっている。県鳥カササギは、国の天然記念物として大切に保護されている。アリアケシラウオ・ヤマノカミ・ワラスボ・チクゴエビ・アリアケガニは有明海だけに棲む特産種であり、ムツゴロウは珍魚として有名であるが減少がはなはだしく県有明海水産試験場では人工交配と実験をてがけ養殖による増殖をてがけている。また「生きた化石」と呼ばれるオオシャミセンガイ・ミドリシャミセンガイ、伊万里湾のカブトガニ、脊振山地、多良火山地のムカシトンボは地質時代の生き残り生物として有名である。

植物では、山岳地帯に常緑広葉樹林を主とした自然林も点在しているがほとんどは人工林である。代表的な自然林は、脊振山地のブナ林、多良火山地の

モミ林、脊振山地・多良火山地・西部丘陵地のカンシ林、玄界灘沿岸・鳥嶼部のタブ林などがある。佐賀県で発生された原産地植物としてはカネコシダ・クロカミラン・ハガクレカナワラビ・キュウシュウコゴメグサ・リュウゾウジャナギ・クセンブツツジなどがある。ミツガシワやエヒメアヤメの自生は特筆できる。また、クスノキは佐賀を代表する樹木である。

- ① 佐賀県のおいたち
佐賀県地形模型、佐賀県の地質・地史
- ② 佐賀県の岩石
球状閃緑岩・花崗岩・石灰岩・火山弾 他
- ③ 佐賀県の化石
ヨコヤマオオムガイ・シキシマハス 他
- ④ 佐賀県の植物
クロカミラン・カネコシダ・アオホラゴケ 他
- ⑤ 佐賀県の昆虫類
チョウ・トンボ・カミキリムシ 他
- ⑥ 佐賀県の野鳥
カササギ・キジ・ヤマドリ・フクロウ 他
- ⑦ カブトガニの生体
- ⑧ 模型類
 - 有明海干潟生態模型
 - エヒメアヤメ生態模型
 - 森林の生態模型
 - 森林の働きの模型
 - タイラノザウルス模型 他

II. 原始・古代の郷土（2号展示室）

旧石器時代・縄文時代

近年我が国の旧石器文化探求の勢いは目ざましく、10万年以前の前期旧石器文化の様相もかなり鮮明になりつつある。本県の資料は後期から終末期のものに限られるが、多久市鬼の鼻山（安山岩）や伊万里市腰岳（黒曜岩）などの石器素材原産地を中心に特色ある石器文化が展開している。

縄文時代も基本的には採集経済の社会であったが、石器とともに土器が用いられるようになり、人々の食生活は一層安定した。

- ① 石器を使った人々—旧石器時代—
 - 石器に使用された原石
 - 旧石器時代末期の各種石器
- ② 土器を使うくらし—縄文時代—
 - 縄文時代早～前期の土器と石器

- 縄文時代中期の土器と石器
- 縄文時代後～晩期の土器と石器

弥生時代・古墳時代

弥生時代になると水稻耕作中心の生産経済社会となり、各集落の統合・離反の中から、やがて部族国家が形成されてゆく。本県は特に大陸文化を受容し、それを日本化していく弥生文化揺籃の地として重要な位置を占める。

古墳時代は前方後円墳に象徴される権力者の抬頭と統一国家形成が進化した政治的激動期であった。同時に須恵器生産や製鉄に代表されるような先進技術が多く、渡来人によってもたらされた時代でもあった。

- ① 水稻農耕社会の発展—弥生時代—
 - 土器の変遷
 - 大陸系磨製石器
 - 青銅製武器から鉄製武器へ
 - 弥生人の装身具
 - 青銅の鏡（舶載鏡と仿製鏡）
 - 弥生人のまつり（銅鐸・青銅製武器形祭器）
- ② 古墳が築かれた頃—古墳時代—
 - 古墳時代前期の土器—土師器—
 - 古墳時代後期の土器—須恵器—
 - 古墳時代の鏡
 - 古墳時代の武器
 - 古墳時代の馬具
 - 古墳時代の装身具
 - 円筒埴輪

—テーマ展示—（博物館教室）

「古代の木器」

4月23日(火)～6月9日(日)

「道具のかたち—今も昔も—」

8月23日(金)～10月27日(日)

III 上代・中世の郷土（2号展示室）

この時期の佐賀を物語るものとしては、仏像・仏画などの仏教文化の遺品が多い。

とくに中国大陸や朝鮮半島からの将来品に優れたものが多く、彼の地と一衣帯水の間であり、古くから密接な交渉を重ねていた佐賀の特徴をみせている。

- | | | |
|-----------|------------|-----|
| 楊柳観音像（複製） | 高麗時代・1310年 | 鏡神社 |
| 金剛般若波羅蜜經 | 高麗時代・1367年 | 慶間寺 |
| 菩薩形坐像 | 高麗時代・13世紀 | 普明寺 |

- | | | |
|------------|------------|------|
| 水上懸仏 | 鎌倉時代・1271年 | 水上地区 |
| 観音・勢至菩薩立像 | 鎌倉時代・14世紀 | 個人 |
| 扁額（近衛信尹） | 桃山時代・16世紀 | 高城寺 |
| 九条袈裟 | 明時代 | 高城寺 |
| 九条袈裟 | 江戸時代・19世紀 | 高城寺 |
| 倭寇図巻（複製） | 鎌倉時代 | |
| 蒙古襲来絵詩（複製） | 明末清初・17世紀 | |

IV 近世のあゆみ（2号展示室）

肥前の戦国時代を征したのは五州二島の太守とうたわれた龍造寺隆信であった。しかし、龍造寺軍が鳥原半島で有馬・島津の連合軍に負けて隆信が戦死した後は、政権が龍造寺氏から鍋島氏に移ってくる。全国的にも豊臣秀吉によって統一がなされ、文禄・慶長の役での名護屋城の築城は肥前にとって大きな歴史上の出来事であった。

幕藩体制が整ってくると肥前は、佐賀藩、唐津藩、対馬藩の領地に分かれ江戸時代の太平の世が続くが、長崎警備を命じられた佐賀藩は幕末には、西洋の先端技術を取り入れ、やがて起こる維新の一翼を担うことになる。これらは「はがくれ」を生む風土の中に儒学、武芸の隆盛と相まって多くの人材を輩出し近代日本の礎を築いた。

主要な展示資料は次のような物があります。

- 龍造寺隆信・政家・高房画像、龍造寺隆信感状、紺糸威桶側二枚胴具足（伝隆信着用）、鍋島直茂・勝茂画像や自筆の書状など
- 肥前名護屋城図屏風、慶長の役陣立て、朝鮮国礼曹翰告文など
- 長崎警備図屏風（宝永2年・正保4年）、レザノフ来航図、フェートン号図、幕末の対外関係図など・鍋島直正肖像画、直正書、忠宣公蘭艦乗込絵図、蝦夷開拓勅書など
- 大銃製造方絵図、公儀御石火矢鋳立方絵図、佐賀藩精練方絵図、カノン砲雛型、佐賀藩蒸気車雛型など
- 長崎海軍伝習所の図、佐賀藩三重津海軍所の図、観光丸模型など
- 山本常朝筆山水自賛画、葉隠写本（孝白本外）、天縦殿扁額、聖堂三体像、古賀精里、穀堂書など

V 近世・近代の工芸（3号展示室）

平成3年度は、第1期に平成2年度に収集した鍋島緞通、赤穂緞通など木綿織り数物を中心に硝子や寄託品の漆器類や、幕末の鍋島藩士古川松根ゆかりの古川家からご寄贈いただいた陶磁器資料などを紹

介した。(30件69点)

第2期には、青木家資料を中心に佐賀硝子を紹介した。佐賀藩主鍋島直正が嘉永5年(1852)にもうけた精煉方で、その一部門として開発された佐賀硝子は、明治時代には鍋島家経営の近代産業として活況を呈する。青木家は、明治20年代以降昭和に至るガラス製造会社「精煉合資会社」を経営し、多種多様な工業製品から、意欲的な美術品の制作まで、幅広く活躍した。(24件30点)

第3期は、久留米絨を中心とした藍と白のコントラストも鮮やかな木綿絨の蒲団表96枚(武雄市で古絨資料館を主催する宮原としえ氏の収集資料の一部から)と、佐賀県立九州陶磁文化館に寄贈された柴田昭彦・裕子夫妻の染付磁器コレクションを展示した。(35件108点)

第1期：4月19日(金)～6月2日(日)

「平成2年度新収蔵品展」

- ・鍋島緞通・赤穂緞通ほか
 - 鍋島緞通 唐草花文 (二畳1対)
 - 鍋島緞通 蟹牡丹唐草文 (一畳)
 - 「明治22年」墨書銘 若宮神社寄託
 - 鍋島緞通 蟹牡丹文 (一畳)
- 特別展示 鍋島緞通 牡丹唐草文 (一畳) 鍋島報効会
- 赤穂緞通 十字唐草に縁網目文 (一畳)
- 赤穂緞通 十字唐草に縁二重雷文 (一畳)
- 赤穂緞通 蔓唐草に縁波文 (一畳)
- 赤穂緞通 鳳凰に瑞獣文 (一畳)
- 赤穂緞通 菊唐草に幾何雷文 (一畳)
- ・染織など
 - 和更紗 拓榴手 (三幅・蒲団表)
 - 茶色地小紋紋付 1振(太田マツエ氏寄贈)
- ・硝子・陶磁器・漆器
 - 舶載硝子 フラスコ・共蓋付
 - 佐賀硝子 金魚鉢 精煉合資会社
 - 佐賀硝子 草文花瓶 精煉社 (寄託)
 - 染錦楼閣山水図唐花文皿 古伊万里様式 (寄託)
 - 染付百亀文四段重 伊万里 (寄託)
 - 蒔絵四段重 御所車四季花籠図・替蓋付 (寄託)
 - 電胆草紋散蒔絵硯箱 (寄託)
 - 電胆草紋散蒔絵料紙箱・文箱 (寄託)
- ・古川松根関係資料のうち工芸：古川家寄贈
 - 鋳銅 樹果彫文花器 (1対)
 - 鋳造 広口双耳花器
 - 染付青海波萩水仙図皿 (2) 鍋島藩窯様式

- 染付太湖石に蘭図皿 (3) 鍋島藩窯様式
- 染付花蕾文小坏 (3) 鍋島藩窯様式
- 鍋島青磁瑞雲文輪花皿 (2) 鍋島藩窯様式
- 白磁菊花形皿 (8) 中国・明時代末期
- 染付十字花文鉢 (9) 中国・明時代末期
- 朱漆桶形向付 (10)
- 黒漆蒔絵萩薄文椀・蓋 (9)
- 朱漆蒔絵網目文椀・蓋 (10)

第2期：7月26日(金)～9月16日(月・祝日)

「佐賀硝子 山水画」

- ・佐賀硝子 青木家資料
 - 青色硝子 波状文花瓶 1対(2)
 - 紅被せ硝子 花垣文花瓶 1点
 - 青色硝子 台鉢 1点
 - 透明硝子 貼花文花瓶 1対(2)
 - 透明硝子 格子文大型容器 1点(大)
 - 透明硝子 格子文大型容器 1点(小)
 - 透明硝子 鐘 1点(大)
 - 透明硝子 鐘 1点(小)
 - 透明硝子 筒型容器 1点(大)
 - 透明硝子 広口容器 1点
 - 透明硝子 筒型容器 1点(小)
 - 透明硝子 筒型容器・蓋 1点
 - 青色硝子 マグカップ 1対(2)
 - 青色硝子 マグカップ 1対(2)
 - 透明硝子 フラスコ・栓 1点
 - 透明硝子 手付フラスコ 1点
 - 透明硝子 フラスコ・栓 1点
 - 透明硝子 フラスコ・栓 1点
 - 透明硝子 壺型容器・蓋 1点
 - 透明硝子 壺型容器・蓋 1点
 - 透明硝子 瓦斯ホヤ 1点
- 「佐佐保 古賀善六殿」依頼の見本品
 - 透明硝子 ワインボトル 1点
 - 透明硝子 グラス 1点(2)
 - 透明硝子 手付ランプ 1点
 - 透明硝子 ランプ 1点

第3期：9月29日(日)～11月4日(月・祝日)

「藍いろいろ 染付と絨」

- ・久留米絨：五幅および四幅一文様・幾何文
 - 文明開化 久留米 五幅一文様
 - 城郭に燈籠・熨斗 久留米 五幅一文様
 - 寺院に「福寿」字 久留米 四幅一文様
 - 寺院に燈籠「福寿」字 久留米 四幅一文様

常設展

城郭に花丸入り大井筒	伊予	三幅	唐獅子に太鼓、大井筒	久留米	三幅半
城郭に巴入鎗矢久留子	伊予	四幅	鶴亀に長寿字、大井筒	山陰	四幅
城郭に幾何花久留子	伊予	四幅	鶴亀に井筒	備後	四幅
鯉に幾何花久留子	伊予	四幅	鶴に大井筒	久留米	四幅
籠十字（伊予餅の図案）	久留米	四幅	鶴に二つ井筒	山陰か	四幅
鉤入り十字に二つ鎗矢	久留米	四幅	鶴に二つ鎗矢	久留米	四幅
かせぎに霰十字	山陰か	四幅	鶴に違い枡	山陰か	表四幅の掛布団
千切井筒に千切霰菱	山陰か	四幅	鶴に田入り枡	山陰か	三幅
重ね五つ十字に大格子	久留米	四幅	鶴に松、たばね竹	伊予か	四幅
四ツ花菱入り大格子	久留米	鏡四幅の掛布団	対い鶴に子持石斜格子	山陰	三幅
菊井筒入り幾何格子	久留米	鏡四幅の掛布団	対い鶴に九つ石	山陰	四幅
お多福菊入り幾何格子		四幅	対い鶴に二十五石	久留米	三幅
花入り菱井筒幾何格子		五幅	対い鶴に紋入り十六石	伊予か	四幅
菊入り霰井筒幾何格子		四幅	対い鶴に二十五石	久留米	四幅
菊入り霰菱に霰井筒	伊予か	五幅	縞に鶴、市松文	備後か	四幅
・久留米餅：五幅一文様の絵文と幾何文			黄格子に鶴	備後か	鏡四幅の掛布団
城郭「熊本城」	久留米	表五幅の掛布団	竹に虎、枡入り霰菱	山陰	四幅
幾何大模様（井筒十字）	久留米	五幅一文様	虎に松竹梅	伊予	四幅
・久留米餅：文字文・吉祥人物文ほか			縞竹に虎	山陰	四幅
霰菱入り大松皮菱四疋	久留米	四幅	黄格子に虎と竹雀	備後	四幅
十字入り大井筒「川上」	久留米	三幅の風呂敷	黄格子に竹雀、鶴亀	備後	四幅
「寿」一文字に枡繫ぎ	久留米	四幅	竹雀に子持ち石斜格子	山陰	三幅
「寿」字に籠十字	久留米	五幅	福良雀に菊入り枡	備後か	四幅
「福に田十」字	久留米	四幅	・久留米餅ほか		
「寿」字に花入り霰十字	久留米	表五幅の掛布団	：吉祥文から松竹梅・花籠手・猩猩・軍配など		
松竹梅に花入り霰十字	久留米	四幅	鶴亀に松竹、九つ石	山陰か	三幅
「福」字子持ち変り枡	山陰か	三幅	松に鶴亀、枡に二つ石	山陰か	四幅
「片」字	久留米	子供用の袷着物	梅に鶯、松竹梅	山陰	鏡四幅の掛布
縞に「皇日本」字	久留米	四幅	枝垂れ梅に二十五石	久留米	四幅
鉢の木に重ね霰菱	伊予	鏡二幅の掛布団	鉢の木違い枡「八幡西口」	伊予	四幅
「大吉」字に菱崩し	伊予か	表二幅半敷布団	結び鯛、鶴亀に違い枡	伊予	三幅
「福寿」大黒に斜霰格子	山陰か	四幅	梅の花籠に籠十字	伊予	四幅
大黒天に九つ石		四幅	鉢の木に二つ鎗矢	伊予	三幅
「高」字恵比寿に九つ石		四幅	角樽結鯛稲穂に斜霰格子	山陰か	四幅
恵比寿に九つ石		四幅	海老に熨斗、千切文	伊予	鏡四幅の掛布団
高砂に枡入り霰格子	鏡四幅の掛布団		猩猩に斜め霰格子	山陰か	四幅
高砂、枡に十字霰格子		四幅	猩猩に枡持四つ久留子	山陰か	四幅
布袋に花入り格子	久留米	五幅	錦江仙人に子持ち石	山陰か	三幅
弁財天に斜霰格子		四幅	達磨に蝶、千切霰菱	山陰か	四幅
お多福、菱に斜花格子	久留米	三幅	達磨に蝶、千切霰菱	山陰か	三幅
大黒天に打出小槌宝文	山陰か	三幅	蝶に鉤入り花久留子	伊予か	四幅
・久留米餅ほか			蝶に四つ霰菱		四幅
：吉祥文から鶴・亀・唐獅子・龍・竹虎・竹雀など			蔓四つ花菱に大井筒		四幅
亀に「寿」字	山陰	四幅	蕪に鼠「テツ」丸に花菱	伊予か	四幅
縞に亀と源氏香		四幅	蔓花菱に十字入霰格子		四幅
雲龍に四つ枡の霰菱	山陰	四幅	瓢箪から駒、枡に格子	山陰か	三幅

羽子板に鞠、大千切	伊予	二幅
梅樹に兜、大千切	伊予	四幅
軍配に変わり千切	伊予か	四幅
軍配に卷子、九つ石	山陰か	四幅
桜に錨、鉤入り久留子	久留米	四幅
海軍旗に錨、籠十字	久留米	四幅
・染付磁器：柴田夫妻コレクションより		
染付波濤文菊花長丸皿	1 (5)	1670-90年代
染付菊花流水文変形菊花皿	1	1690-1720
染付色紙菊梅文大皿	1	1690-1730
染付東屋卍文大皿	1	1650-60
染付菊文松皮菱形皿	1 (5)	1650-40
染付寿字鳳凰文皿	1 (5)	1630-60
染付丸散文変形皿	1	1640
染付紗綾形文葉形皿	1	1660-80
染付植木鉢文隅入角皿	1 (2)	1660-70
染付布袋文輪花皿	1 (5)	1640
染付菊布袋文菱形皿	1	1630-40
染付雲龍文角皿	1 (5)	1670-80
染付獅子牡丹文輪花皿	1	1660-80
染付松鶴文台付大皿	1	1680-90
染付若松青海波文雲形長皿	1 (5)	1680-1700
染付陽刻文鶴形皿	1 (5)	1680-90
染付若松文輪花皿	1 (5)	1670-90
染付松鳥文大皿	1	1650-60
染付開文竹梅文変形皿	1 (5)	1660-80
染付梅草紙文冊子形皿	1 (5)	1670-90
染付牡丹唐草松文変形長皿	1 (5)	1660-70
染付梅鶯文皿	1	1660-80
染付松竹梅如意頭文輪花皿	1	1650-60
染付竹梅文皿	1	1670-80
染付梅鶯文輪花皿	1	1650-80
染付盆栽文皿	1	1650-70
染付盆栽牡丹文皿	1	1650-60
染付盆栽文皿	1	1650-70
染付盆栽文輪花深皿	1 (5)	1650-70
染付蝶文葉形皿	1 (5)	1650-80
染付梅瓢箪文菱形皿	1 (5)	1660-80
染付岩牡丹文変形皿	1 (5)	1670-80
染付雷雲文軍配形皿	1	1680-1700
染付草花雲文軍配形皿	1 (5)	1670-1700
染付色紙花唐草文瓢形皿	1	1660-80

VI 近世絵画（3号展示室）

雲谷派の祖雲谷等顔、京狩野の代表的な画家狩野山雪は肥前の出身である。彼らの肥前領内での活動

は知られていないが、桃山から江戸前期にかけて、肥前にゆかりのある比較的多くの画人の存在が確認できる。その後、肥前のうち長崎においては、中国やオランダとの交渉により黄檗派・南蘋派・南画派・洋風画派などが生まれ、日本絵画史上に大きな影響を及ぼしたといえる。一方、佐賀藩では主導的立場にあるべき御用絵師の系譜は断続的であり、唐津藩では幕末の一時期を除き絵師の活動のほとんどは不明で、両領内における画壇は活発であったとは言い難い。しかし、幕末頃には、佐賀藩では大和絵・南画・写生画・浮世絵なども制作されるようになり、また西洋文化の積極的な移入により西洋絵画に対する理解も進み、日本での最初期の本格的洋画家百武兼行が登場する土壌が築かれた。

第1期（6月7日～7月21日）

普賢菩薩騎象図（1幅）逸然 1660年・万治3
 達磨図（1面）17c・江戸 伊万里・圓通寺寄託
 達磨図（1面）馬渡高雲 17c・江戸
 摩利支天図（1幅）三浦子璣 18c・江戸
 寿星図（1幅）草場佩川 1859年・安政6
 楠公父子訣別図並和歌（2曲1隻）古川松根
 19c・江戸
 霞ヶ関黒田屋敷（1面）19c・江戸

第2期（7月26日～9月16日）「山水図」

山水図（1幅）谷文晁 1820年・文政3 個人蔵
 山水図屏風（6曲1隻）伝雲谷等顔 17c・桃山 寄託
 山水図屏風（6曲1隻）伝葉山朝湖 17c・桃山
 金山寺図屏風（6曲1隻）広渡雪山 17c・江戸 寄託
 山水図（2幅）池玉瀾 18c・江戸 個人蔵
 山水図（古賀精里賛／1幅）谷文晁 18-19c・江戸
 山水図（1幅）天龍道人 18-19c・江戸
 山水図（1幅）武富圯南 1848年・嘉永元
 山水図（1幅）武富圯南 1872年・明治5
 秋景山水図（1幅）高柳快堂 1888年・明治21
 山水図屏風（6曲1隻）高柳快堂 1891年・明治24

第3期（2月28日～4月12日）

「唐津藩絵師長谷川雪旦・雪塘」
 孔子図（1幅）長谷川雪旦 19c・江戸 個人蔵
 夏冬山水図（2幅）長谷川雪旦 19c・江戸 個人蔵
 四季山水図（2幅）長谷川雪旦 19c・江戸 個人蔵
 寿老人・育王山・金山寺図（3幅）長谷川雪旦
 19c・江戸 個人蔵
 牡丹に唐獅子図（1幅）長谷川雪旦 19c・江戸 個人蔵

常設展

桃に牛図(1幅)長谷川雪旦 19c・江戸 個人蔵
寿老人・鶴図(3幅)長谷川雪旦 19c・江戸 個人蔵

大黒天像(1幅)長谷川雪旦 1819年・文政2 個人蔵

鐘馗図(1幅)長谷川雪旦 19c・江戸 個人蔵
四季耕作図屏風(1双)長谷川雪旦 1838年・天保9
墨田川遠望図(1幅)長谷川雪旦 19c・江戸
淀川船曳図(1幅)長谷川雪旦 19c・江戸
江戸名所図会(1幅)長谷川雪旦図 1833年・天保

4 鍋島文庫蔵

日本山海名勝画譜(1帖)長谷川雪旦 19c・江戸
松に鳥図屏風(1隻)長谷川雪塘 19c・明治 個人蔵

唐津城俯瞰図(1幅)長谷川雪塘 19c・明治 唐津市蔵

七福神図(1幅)長谷川雪塘 19c・明治 個人蔵

七福神図(1幅)長谷川雪塘 19c・明治 個人蔵

桐に鳳凰図(1幅)長谷川雪塘 19c・明治 個人蔵

楓に雉図(1幅)長谷川雪塘 19c・明治 個人蔵

桜・楓図襖(4面)長谷川雪塘 19c・明治 個人蔵

城下春景図屏風(1隻)長谷川雪塘 19c・明治 個人蔵

人物図袋戸(4面)長谷川雪塘 19c・明治

竹林七賢図襖(2面)長谷川雪塘 19c・明治 個人蔵

琴棋書画屏風(1双)長谷川雪塘 19c・明治 個人蔵

達磨図屏風(1隻)武谷雪溪 1920年・大正9 個人蔵

桜下酒宴図屏風(1隻)武谷雪溪 1920年・大正9

溪谷図(1幅)武谷雪嶺 20c・昭和

鉄絵雲龍図筒花生(1口)献上唐津 19c・江戸 個人蔵

鉄絵亀に宝珠図大鉢(1口)献上唐津 19c・江戸 個人蔵

鉄絵松原図大鉢(1口)献上唐津 19c・江戸・明治 個人蔵

VII 近代の書(3号展示室)

近代は、書においても芸術性の追求が盛んに行われた時期である。本県関連では、明治の元勳副島種臣(蒼海)や、当時「銀座の書聖」と呼ばれた中林梧竹、唐津藩医の子として江戸で生まれた西川春河が能書家として有名である。

第1期(6月7日～7月21日)

書額「滄雲飛雨」(1面)副島種臣 19c-20c・明治 寄託

書額「造化真」(1面)中林梧竹 20c・明治

第2期(7月26日～9月16日)

十七帖臨書屏風(6曲1双)中林梧竹 19c・明治

書額「鶴鹿山」1面 中林梧竹 20c・明治 寄託

富士山図並題 1幅 副島種臣 1892年・明治25

寄託

VIII 郷土の民俗(大展示室)

郷土の民俗では、歴史を民俗学的視野からとらえ、海・平野部から山間部にいたる諸々の習俗を概観できるように試みた。

とくに、国の重要有形民俗文化財に指定されている有明海漁撈具は内容・量ともに充実しており、幕末から明治初頭にかけての作と思われる「有明海漁業実況図」(松田房晃・全23図)と共に有明海の漁撈習俗を十分に知ることができる。また、有明海文化の一翼を担った北前型弁才船(奉納船・諸富町大堂神社)を新たに常設展示に加え、江戸期を中心に一大海運勢力を誇った当時の姿を船体の構造図、航路図(パネル)と共に紹介した。

農業関係の資料としては、明治・大正年間の佐賀のクリーク(堀)農業を特徴づける各種農具があり、佐賀農業の発展を願う農民の強い意思がうかがわれ、様々な工夫がなされていることも知ることができる。

その他、鳥栖市田代を中心とした製菓・売菓関係資料、東松浦郡相知町横枕の大甕製作用具、小川島での捕鯨を中心とした玄海の漁撈具等が佐賀の民俗を特徴づけている。

①佐賀のすまい

○民家模型(クド造り・ジョウゴ造り)

○収納家具 ○あかり

②佐賀農業のあゆみ

○耕作用具 ○泥土揚げ用具 ○管理用具

○収穫用具 ○脱穀調整用具 ○糞加工用具

③有明海の文化

○干潟漁業用具 ○貝簍籠と採捕用具

○船上で使う生活用具 ○北前型弁才船(奉納船)

④玄海の捕鯨

○明治以降の捕鯨用具

○肥前国産物図考(捕鯨の図・写真パネル)

○勢子船・双海船模型

⑤相知町横枕の大甕づくり

- 大甕製作用具一式
- 韓国の製陶用具一式
- ⑥肥前配置売薬
 - 配置売薬関係資料
- ⑦手すき和紙
 - 手すき和紙製作用具

なお下記により常設展テーマ展示を行った。

テーマ 音のかたち

会期 平成3年12月12日～平成4年2月23日

会場 佐賀県立博物館3号展示室

小さな展覧会 (博物館3号展示室ほか)

展覧会名	会期
古代の木器展	4月23日～6月9日
在銘肥前の鐺	6月15日～7月21日
子供のための自然史展—佐賀県の水生甲虫類—	7月23日～9月1日
佐賀ガラス/山水画	7月26日～9月16日
道具のかたち—今も昔も—	8月23日～10月27日
藍・いろいろ—染付と紺—	9月29日～11月4日
音のかたち	12月12日～2月23日
唐津藩絵師 長谷川雪旦・雪塘	2月28日～4月12日

2. 平成3年度 佐賀県立博物館企画展

照葉樹林の生きものたち

主催 佐賀県立博物館

会期 平成3年1月24日(金)～2月23日(日)

会場 佐賀県立博物館1号・2号展示室

観覧料 大人 510円 (410円)

大・高生 250円 (150円)

中・小生 150円 (100円)

() 円は20名以上の団体料金

図録 B5判アート紙121ページ

記念講演会 博物館2F博物館教室にて2回開催

1. 日時 1月25日(土) 午後2時より

講師 佐賀医科大学助教授 茂木幹義先生

演題 照葉樹林に蚊を求めて

2. 日時 2月8日(土) 午後2時より

講師 佐賀大学助教授 宮脇博巳先生

演題 中国南部の照葉樹林をたずねて

入館者数 3,451名

その他 展示概要と佐賀県の自然を紹介する15分のビデオを制作した。

展示概要

日本の野生生物相は、森林や草原の改変や都市化による消滅、河川や海岸の改変、水質の汚濁や汚染、農林業の衰退などでその豊かさを急速に失いつつあり、世界的にも、地球環境の危機が叫ばれている中で、今一度、森林の持つ意味を問いなおす時がきています。

このような中で、佐賀県の代表的な景観でありながら、人々の生活の変化や開発により衰退していく照葉樹林にスポットを当て、照葉樹林に依存して生活する動植物を探り、併せて佐賀県の自然と動植物を紹介し、森林の持つ意味を認識しようと試みた。

展示構成

I. 照葉樹林の概要

II. 照葉樹林の植物

1. 照葉樹林を構成する樹木

2. 照葉樹林とドングリたち

3. 照葉樹林林下の植物たち

III. 照葉樹林の動物たち

1. 照葉樹林の蝶類

2. 照葉樹林の甲虫類

IV. ふるさとの動物たち

1. 哺乳類 (一部は生体展示)

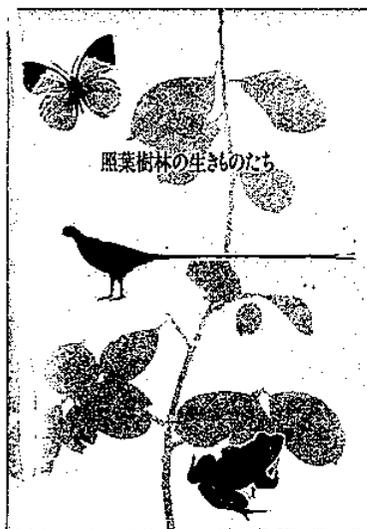
2. 両生類 (生体展示)

3. 鳥類

4. 昆虫類



ポスター



図録

出品資料目録 (パネル類等の展示補助資料は除く)

I. 照葉樹林の概要

模型類

番号	名 称	内 容	番号	名 称	内 容
1	佐賀県地形模型	佐賀県の地形と地域の区分	2	森林の生態系	共存共栄する生きものたち

II. 照葉樹林の植物

1. 佐賀県の照葉樹林を構成する樹本 (樹幹標本)

番号	科 名	種 名	所 蔵 者	番号	科 名	種 名	所 蔵 者
3	ヤマモモ科	ヤマモモ	佐賀県林業試験場	13	バラ科	ビロウ	佐賀県林業試験場
4	ブナ科	アラカシ	〃	14	モチノキ科	ナナミノキ	〃
5	〃	アカガシ	〃	15	ツバキ科	ヤブツバキ	〃
6	〃	シラカシ	〃	16	〃	サザンカ	〃
7	〃	マテバシイ	〃	17	〃	サカキ	〃
8	〃	ツブラジイ	〃	18	〃	ヒサカキ	〃
9	クスノキ科	クスノキ	〃	19	ハイノキ科	カンザブノウキ	〃
10	〃	タブノキ	〃	20	〃	クロキ	〃
11	トベラ科	トベラ	〃	21	〃	ミミズバイ	〃
12	マンサク科	イスノキ	〃	22	モクセイ科	ネズチモチ	〃

2. 照葉樹林のドングリたち

番号	科 名	種 名	所 蔵 者	番号	科 名	種 名	所 蔵 者
23	ブナ科	イチイガシ	佐賀県林業試験場	26	ブナ科	マテバシイ	佐賀県林業試験場
24	〃	アラカシ	〃	27	〃	ツブラジイ	〃
25	〃	ウラジロガシ	〃	28	〃	シリブカガシ	〃

3. 佐賀県の照葉樹林林下の植物たち (さく葉標本)

①固有種・固有変種等

番号	科 名	種 名	産 地	採集日付	採集者	所 蔵 者
29	ヤナギ科	リュウゾウジヤナギ	佐賀市鬼丸町	1978-9-11	倉成 靖任	佐賀県立博物館
30	キンボウグ科	ヒレフリカラマツ	山内町黒髪山	1962-5-16	馬場 胤義	〃
31	ベンケイソウ科	ヤツガシラ	山内町黒髪山	1971-11-13	〃	〃
32	バラ科	ピロウドクサイチゴ	鳥栖市四阿屋	1973-4-11	〃	〃
33	ツツジ科	クセンブツツジ	鳥栖市九千部山	1978-8-26	南谷 忠志	〃
34	ゴマノハグサ科	キユウシュウコゴメグサ	富士町雷山	1971-9-25	馬場 胤義	〃
35	ユリ科	クロカミシライトソウ	山内町乳待坊	1973-5-22	〃	〃
36	ラン科	クロカミラン	出内町黒髪山	1934-6-17	〃	〃

②全国的に稀な植物

番号	科 名	種 名	産 地	採集日付	採集者	所 蔵 者
37	ウラジロ科	カネコシグ	山内町黒髪山	1960-9-14	馬場 胤義	佐賀県立博物館
38	キク科	ブゼンノギク	鹿島市金原	1975-11-5	〃	〃
39	イネ科	ツクシガヤ	武雄市御船山	1960-9-20	〃	〃

③北方系植物

番号	科 名	種 名	産 地	採集日付	採集者	所 蔵 者
40	キンボウグ科	ヤマシャクヤク	鹿島市奥平谷	1976-4-26	牟田 直	佐賀県立博物館
41	バラ科	ヒロハノカワラサイコ	呼子町加部島	1978-4-23	馬場 胤義	〃
42	〃	ナナカマド	鹿島市経ヶ岳	1968-8-4	岩村 政浩	〃
43	ミツガシワ科	ミツガシワ	七山村桑原	1964-4-19	馬場 胤義	〃
44	ムラサキ科	スナビキソウ	唐津市神集島	1963-7-25	〃	〃
45	シソ科	エゾシロネ	七山村大屋敷	1974-8-19	〃	〃
46	〃	エゾニガクサ	唐津市神集島	1978-8-19	〃	〃
47	オオバコ科	エゾオオバコ	鎮西町波戸岬	1981-5-5	〃	〃
48	ユリ科	シユロソウ	浜玉町鳥巢	1980-8-17	〃	〃
49	〃	バイケイソウ	脊振村脊振山	1961-7-19	〃	〃

④南限付近の植物

番号	科名	種名	産地	採集日付	採集者	所蔵者
50	オシダ科	ハガクレカナワラビ	中原町古田原	1982-3-6	井上 康彦	佐賀県立博物館
51	〃	ホソバシヨリマ	太良町大平	1961-8-14	馬場 胤義	〃
52	アカザ科	シチメンソウ	芦刈町住ノ江	1974-11-10	〃	〃
53	ユキノシタ科	チャルメルソウ	太良町多良岳	1931-8-24	〃	〃
54	ジンチョウゲ科	ガンピ	山内町黒髪山	1972-6-24	〃	〃
55	ユリ科	ハマタマボウキ	唐津市虹ノ松原	1960-8-2	〃	〃
56	アヤメ科	エヒメアヤメ	東脊振村三津	1970-4-12	倉成 靖任	〃

⑤南方系植物

番号	科名	種名	産地	採集日付	採集者	所蔵者
57	オシダ科	ヒメミゾシダ	相知町岸岳	1965-2-16	馬場 胤義	佐賀県立博物館
58	クスノキ科	アオモジ	福富町住ノ江	1974-11-10	〃	〃
59	バラ科	バクチノキ	太良町糸岐	1980-11-3	倉成 靖任	〃
60	アオイ科	ハマボウ	肥前町望賀	1961-8-23	馬場 胤義	〃
61	モクセイ科	ナタオレキ	鎮西町馬渡馬	1955-8-21	〃	〃
62	ガガイモ科	トキワカモメズル	伊万里岩谷	1969-2-2	〃	〃
63	アカネ科	ギョクシンカ	呼子町加部島	1968-4-3	中西 弘樹	〃
64	シソ科	ヒメキラソウ	鎮西町波戸岬	1971-5-5	倉成 靖任	〃
65	スイカヅラ科	ハクサンボク	呼子町加部島	1978-4-23	馬場 胤義	〃
66	ショウガ科	アオノクマタケラン	呼子町加部島	1969-8-30	〃	〃

⑥北限付近の植物

番号	科名	種名	産地	採集日付	採集者	所蔵者
67	オシダ科	ミヤジマシダ	相知町岸岳	1965-2-16	馬場 胤義	佐賀県立博物館
68	ツバキ科	サザンカ	太良町多良岳	1972-8-22	〃	〃
69	ツツジ科	サクラツツジ	鳥栖市九千部山	1966-11-6	〃	〃
70	アカネ科	ヒロハコンロンカ	塩田町五町田	1958-8-16	〃	〃

⑦日本要素植物

番号	科名	種名	産地	採集日付	採集者	所蔵者
71	メギ科	バイカイカリソウ	神埼町日ノ隈山	1961-4-20	初島 住彦	佐賀県立博物館
72	ウマノスズクサ	ツクシアオイ	西有田町国見山	1981-6-7	貞松 光男	〃
73	〃	ウンゼンアオイ	武雄市柏岳	1981-4-29	小池 英毅	〃
74	ツバキ科	ヒメシヤラ	太良町多良岳	1974-8-22	馬場 胤義	〃
75	サトイモ科	ミツパテンナンショウ	鹿島市奥山	1978-5-3	〃	〃
76	〃	ヒロハテンナンショウ	脊振村脊振山	1961-5-30	〃	〃

⑧満鮮(大陸)系植物

番号	科名	種名	産地	採集日付	採集者	所蔵者
77	カバノキ科	イヌシダ	相知町岸岳	1974-4-29	馬場 胤義	佐賀県立博物館
78	ブナ科	アベマキ	有田町	1934-6-17	〃	〃
79	マメ科	チョウセンニワフジ	武雄市弓野	1934-6-1	〃	〃
80	キク科	フクド	太良町竹崎	1962-10-27	〃	〃
81	〃	オケラ	神埼町日ノ隈山	1960-8-3	〃	〃
82	〃	シマカンギク	大和町川上	1941-11-16	〃	〃

III. 照葉樹林の動物たち

1. 照葉樹林の蝶

(採集日付欄の*は幼虫採集日又は飼育羽化日を示す)

番号	科名	種名	産地	採集日付	採集者	所蔵者
83	アゲハチョウ科	シナシボリアゲハ	中国 四川省貢嘎山	1989-4	不明	吉, 田 喜美明
84	〃	キボシアゲハ	NEPAL Mt.polchoki	1991-4-12	〃	〃
85	〃	〃	〃	1991-4-12	〃	〃
86	〃	ギアスアゲハ	〃	1991-4	〃	〃
87	〃	〃	〃	1991-4	〃	〃
88	〃	オオベニモンアゲハ	〃	1990-5-5	〃	〃

89	〃	〃	〃	1990-5-5	〃	〃
90	〃	ラトレイユジャコウアゲハ	〃	1991-5-21	〃	〃
91	〃	〃	〃	1991-5-28	〃	〃
92	〃	ダサラダジャコウアゲハ	〃	1990-4-28	〃	〃
93	〃	アサクラアゲハ	〃	1991-4-22	〃	〃
94	〃	アオスジアゲハ	〃	1991-5-25	〃	〃
95	〃	〃	佐賀県佐賀市内	1971-7-20	秋山 利夫	佐賀県立博物館
96	〃	タイワンタイマイ	NEPAL Mt.polchoki	1991-5-10	〃	吉田 喜美明
97	〃	コモンタイマイ	〃	1981-4-1	〃	〃
98	〃	ミカドアゲハ	鹿児島県 屋久島	1989-6-13	吉田喜美明	〃
99	〃	オオクジャクアゲハ	NEPAL Mt.polchoki	1991-4-18	不 明	〃
100	〃	〃	〃	1991-5-14	〃	〃
101	〃	クジャクアゲハ	〃	1991-4-21	〃	〃
102	〃	タカネクジャクアゲハ	〃	1991-6-13	〃	〃
103	〃	ルリモンアゲハ	〃	1991-4-21	〃	〃
104	〃	レテノールアゲハ	〃	1991-5-24	〃	〃
105	〃	〃	〃	1991-5-24	〃	〃
106	〃	アゲハチヨウ	佐賀県大和町川上	1986-7-2	吉田喜美明	〃
107	〃	モンキアゲハ	NEPAL Mt.polchoki	1991-5-23	不 明	〃
108	〃	〃	〃	1991-5-14	〃	〃
109	〃	〃	佐賀県大和町川上	1991-6-21	吉田喜美男	〃
110	〃	タイワンモンキアゲハ	INDIA Darjeeling	1990-5-29	不 明	〃
111	〃	オナシモンキアゲハ	NEPAL Mt.polchoki	1990-5-29	〃	〃
112	〃	クロアゲハ	〃	1991-2-29	〃	〃
113	〃	〃	〃	1991-2-29	〃	〃
114	〃	〃	佐賀県大和町川上	1989-6-25	吉田喜美明	〃
115	〃	ナガサキアゲハ	INDIA Darjeeling	1991-3-24	不 明	〃
116	〃	〃	佐賀県佐賀市神野	1990-5-14	吉田喜美明	〃
117	〃	〃	〃	1990-5-14	〃	〃
118	〃	カラスアゲハ	佐賀県牛津町空山	1977-4-29	中原 正登	中原 正登
119	〃	ジャナカアゲハ	NEPAL Mt.polchoki	1991-5-7	不 明	吉田 喜美明
120	〃	キシタアゲハ	〃	1991-5-25	〃	〃
121	〃	テングアゲハ	INDIA Darjeeling	1991-5-26	〃	〃
122	シロチョウ科	モンキチョウ	NEPAL Mt.polchoki	1987-5-31	〃	〃
123	〃	フィールディモンキチョウ	〃	1989-2-17	〃	〃
124	〃	〃	〃	1991-2-11	〃	〃
125	〃	ツマグロキチヨウ	佐賀県肥前町イロハ島	1989-8-6	一ノ瀬 薫	一ノ瀬 薫
126	〃	タイワンキチヨウ	沖縄県 那覇島	1973-7-6	吉田喜美明	吉田 喜美明
127	〃	メスシロキチヨウ	INDIA Darjeeling	1990-5-30	不 明	〃
128	〃	〃	NEPAL Mt.polchoki	1990-5-30	〃	〃
129	〃	ベラドンナゴマダラシロチョウ	〃	1990-5-11	〃	〃
130	〃	〃	〃	1990-5-11	〃	〃
131	〃	ベリングゴマダラシロチョウ	〃	1988-5-25	〃	〃
132	〃	アゴスチーナカザリシロチョウ	〃	1991-4-28	〃	〃
133	〃	タカムクシロチョウ	〃	1991-5-8	〃	〃
134	〃	〃	〃	1991-6-8	〃	〃
135	〃	ヤマキチヨウ	〃	1991-5-25	〃	〃
136	〃	〃	〃	1988-5-23	〃	〃
137	〃	タイワンモンシロチョウ	長崎県上対馬仁位	1976-7-29	吉田喜美明	〃
138	〃	ツマベニチヨウ	鹿児島県 屋久島	1989-5-4	〃	〃
139	〃	〃	〃	1989-5-4	〃	〃
140	シジミチョウ科	クレオピスシジミ	NEPAL Mt.polchoki	1981-9-1	不 明	〃
141	〃	タイワンイチモンジシジミ	〃	1988-5-25	〃	〃
142	〃	クロボシルリシジミ	〃	1988-4-8	〃	〃
143	〃	フタオルリシジミ	〃	1987-5-30	〃	〃
144	〃	ルーミスシジミ	宮崎県 尾鈴山	*1988-6-8	吉田喜美明	〃
145	〃	〃	〃	*1988-6-8	〃	〃

146	〃	ムラサキシジミ	鹿児島県 屋久島	1989-6-4	〃	〃
147	〃	ムラサキツバメ	佐賀県脊振村脊振山	1989-6-11	〃	〃
148	〃	〃	佐賀県呼子町呼子	1985-10-20	〃	〃
149	〃	〃	佐賀県大和町川上	1989-10-13	〃	〃
150	〃	〃	〃	1990-10-13	〃	〃
151	〃	ウラキンシジミ	佐賀県太良町中山	*1990-5-9	〃	〃
152	〃	〃	〃	*1990-5-9	〃	〃
153	〃	アカシジミ	佐賀県富士町北山	1990-6-10	〃	〃
154	〃	〃	熊本県 蘇陽町	1989-6-15	〃	〃
154	〃	デュマミドリシジミ	NEPAL Mt.polchoki	1990-8-14	—	〃
156	〃	ヒサマツミドリシジミ	宮崎県 北郷町	*1989-5-20	乾 慶一	〃
157	〃	〃	宮崎県 尾鈴山	*1988-6-2	〃	〃
158	〃	キリシマミドリシジミ	佐賀県北波多村浮岳	*1990-5-6	吉田喜美明	〃
159	〃	〃	〃	*1990-5-9	〃	〃
160	〃	〃	〃	*1990-5-9	〃	〃
161	〃	〃	佐賀県蔵木町作礼山	*1987-6-4	〃	〃
162	〃	〃	神奈川県 丹沢	*1975-5-22	田中 俊朗	〃
163	〃	〃	神奈川県 箱根	1985-7-25	杉本 志郎	〃
164	〃	〃	鹿児島県 屋久島	*1989-6-4	吉田喜美明	〃
165	〃	〃	〃	*1989-6-9	〃	〃
166	〃	〃	宮崎県 尾鈴山	*1988-6-12	乾 慶一	〃
167	〃	〃	〃	*1988-6-12	〃	〃
168	〃	イワカワシジミ	沖縄県 名護市	1984-8-2	吉田喜美明	〃
169	〃	〃	〃	1984-8-3	〃	〃
170	〃	〃	〃	1984-8-6	〃	〃
171	〃	サツマシジミ	佐賀県西有田町竜門	1983-6-28	溝上 誠司	佐賀県立博物館
172	テングチョウ科	テングチョウ	NEPAL Mt.polchoki	1988-5-25	不 明	吉田喜美明
173	〃	〃	福岡県 英彦山	1978-6-28	吉田喜美明	〃
174	〃	〃	岡山県 新見市	1985-6-19	〃	〃
175	〃	〃	佐賀県富士町白石山	1989-6-21	〃	〃
176	〃	〃	岡山県 新見市	1985-6-16	〃	〃
177	〃	〃	〃	1985-6-16	〃	〃
178	マダラチョウ科	アサギマダラ	INDIA Darjeeling	1991-6-1	不 明	〃
179	〃	〃	〃	1991-6-1	〃	〃
180	〃	ヒメコモンアサギマダラ	NEPAL Mt.polchoki	1987-7-9	〃	〃
181	タテハチョウ科	ウラベニヒョウモンモドキ	〃	1988-10-2	〃	〃
182	〃	アオリスミナミヒョウモン	INDIA Darjeeling	1990-6-1	〃	〃
183	〃	オオヤマミドリヒョウモン	NEPAL Mt.polchoki	1991-6-2	〃	〃
184	〃	〃	〃	1991-6-20	〃	〃
185	〃	スペインヒョウモン	〃	1991-6-20	〃	〃
186	〃	ツマグロヒョウモン	〃	1987-7-31	〃	〃
187	〃	〃	〃	1991-4-1	〃	〃
188	〃	ヒブリスハレギチョウ	〃	1988-6-10	〃	〃
189	〃	ダナバイモンジ	〃	1990-5-29	〃	〃
190	〃	〃	〃	1991-5-22	〃	〃
191	〃	ムラサキイチモンジ	〃	1990-8-10	〃	〃
192	〃	タイワンイチモンジ	〃	1990-5-4	〃	〃
193	〃	ニトベイイチモンジ	〃	1990-7-29	〃	〃
194	〃	ヒマラヤイチモンジ	〃	1991-4-26	〃	〃
195	〃	ヤエヤマイチモンジ	沖縄県 石垣島	1973-6-24	吉田喜美明	〃
196	〃	ヒメキミスジ	NEPAL Mt.polchoki	1988-5-23	不 明	〃
197	〃	〃	〃	1988-5-13	〃	〃
198	〃	ニバンドラヒメキミスジ	〃	1988-5-12	〃	〃
199	〃	オスアカミスジ	〃	1988-6-11	〃	〃
200	〃	〃	〃	1988-6-1	〃	〃
201	〃	コミスジ	〃	1988-5-23	〃	〃
202	〃	スズキミスジ	〃	1978-5-26	〃	〃

203	〃	ザイダミスジ	〃	1988-5-24	〃	〃
204	〃	アナンタミスジ	〃	1990-5-23	〃	〃
205	〃	〃	〃	1991-5-9	〃	〃
206	〃	ホシミスジ	佐賀県鳥栖市朝日山	1990-6-13	吉田喜美明	〃
207	〃	〃	〃	1990-6-13	〃	〃
208	〃	オオゴンマドタテハ	NEPAL Mt.polchoki	1990-5-1	不明	〃
209	〃	バタラタテハ	〃	1987-6-27	〃	〃
210	〃	ヒオドシチョウ	〃	1990-5-22	〃	〃
211	〃	ルリタテハ	〃	1985-5-14	〃	〃
212	〃	ヒマラヤコヒオドシ	〃	1988-2-17	〃	〃
213	〃	ヒメアカタテハ	〃	1990-3-15	〃	〃
214	〃	アカタテハ	〃	1988-2-2	〃	〃
215	〃	アオタテハモドキ	〃	1988-5-28	〃	〃
216	〃	クロタテハモドキ	NEPAL Mt.polchoki	1987-9-9	不明	吉田喜美明
217	〃	コノハチヨウ	沖縄県 沖縄本島	1964-7-24	〃	佐賀県立博物館
218	〃	〃	〃	1964-7-24	〃	〃
219	〃	〃	〃	1964-7-24	〃	〃
220	〃	イシガケチョウ	NEPAL Mt.polchoki	1991-5-1	〃	吉田喜美明
221	〃	〃	佐賀県唐津市東山田	1977-9-30	吉田喜美明	〃
222	〃	スミナガシ	沖縄県 石垣島	1988-5-8	田中敏朗	〃
223	〃	シロヘリスミナガシ	NEPAL Mt.polchoki	1988-5-24	不明	〃
224	〃	フタオチヨウ	沖縄県 沖縄本島	1964-7-24	〃	〃
225	〃	〃	〃	1964-7-24	〃	〃
226	〃	アタマスフタオ	NEPAL Mt.polchoki	1987-5-31	〃	〃
227	〃	ウスイロフタオ	〃	1991-5-4	〃	〃
228	〃	カバシクゴマダラ	〃	1991-9-17	〃	〃
229	〃	ニセビレイゴマダラ	〃	1991-5-14	〃	〃
230	〃	アカボシゴマダラ	鹿児島 奄美大島	*1990-7	吉田喜美明	〃
231	〃	〃	〃	*1990-7	〃	〃
232	〃	キゴマダラ	NEPAL Mt.polchoki	1986-6-10	不明	〃
233	〃	ホソチヨウ	〃	1990-7-17	〃	〃
234	ジャノメチョウ科	シドニスカノクロヒカゲ	〃	1986-8-13	〃	〃
235	〃	〃	〃	1981-9-1	〃	〃
236	〃	マイトリヤカノクロヒカゲ	〃	1990-7-23	〃	〃
237	〃	シナシロオビヒカゲ	〃	1987-10-25	〃	〃
238	〃	ミヤマシロミビヒカゲ	〃	1987-5-31	〃	〃
239	〃	シロオビクロヒカゲ	〃	1981-9-1	〃	〃
240	〃	バラデバヒカゲ	〃	不明	〃	〃
241	〃	サラワスティイチモンジヒカゲ	〃	1981-9-1	〃	〃
242	〃	ロハイチモンジヒカゲ	〃	1981-9-1	〃	〃
243	〃	〃	〃	1981-9-1	〃	〃
244	〃	グマリスマネシジャノメ	〃	1987-6-10	〃	〃
245	〃	ヒメジャノメ	佐賀県大和町川上	1991-9-8	吉田喜美明	〃
246	〃	〃	岡山県 新見市	1989-8-10	〃	〃
247	〃	カギコジャノメ	NEPAL Mt.polchoki	1987-5-30	不明	〃
248	〃	〃	〃	1987-5-30	〃	〃
249	〃	〃	〃	1987-5-30	〃	〃
250	セセリチョウ科	グイミョウセセリ	熊本県 飯田高原	1989-5-27	秋山利夫	秋山利夫
251	〃	アオバセセリ	佐賀県北波多村岸岳	1979-7-5	溝上誠司	佐賀県立博物館
252	〃	オキナワピロウドセセリ	沖縄県 名護市	1974-7-26	吉田喜美明	吉田喜美明
253	〃	チャバナセセリ	佐賀県唐津市神田	*1990-10-5	〃	〃
254	〃	イチモンジセセリ	〃 呼子町呼子	1987-6-11	〃	〃
255	〃	クロセセリ	〃 富士町雄淵	1991-6-1	〃	〃
256	〃	〃	〃	1991-6-1	〃	〃
257	〃	オオシロモンセセリ	沖縄県 与那国島	1973-7-8	〃	〃

2. 照葉樹林の甲虫類

番号	科名	種名	産地	採集日付	採集者	所蔵者
258	クワガタムシ科	ミクラミヤマクワガタ	東京都 御蔵島	1982-5-26	M. 長谷川	佐賀県立博物館
259	〃	リュウキュウノコギリクワガタ	鹿児島県 奄美大島	1984-8-24	高橋 隆信	〃
260	〃	ヤマトサビクワガタ	鹿児島県 徳之島	1987-7-19	池田 征夫	〃
261	〃	〃	〃	1987-7-19	〃	〃
262	〃	ヒラタワガタ	佐賀県佐賀市上飯盛	1986-7-6	森 繁利	〃
263	〃	〃	〃	1986-7-6	〃	〃
264	〃	スジプトヒラタワガタ	鹿児島県 奄美大島	1983-9-15	高橋 隆信	〃
265	〃	〃	〃	1983-9-15	〃	〃
266	〃	ルイスツノヒョウタンクワガタ	〃 佐多岬	1986-2-27	森 繁利	〃
267	〃	〃	〃	1986-2-27	〃	〃
268	〃	マメクワガタ	佐賀県唐津市唐津城跡	1988-1-10	〃	〃
269	〃	〃	〃	1988-1-10	〃	〃
270	〃	チビクワガタ	京都府京都市 鴨川	1988-7-9	西田 光康	〃
271	〃	〃	〃	1988-7-9	〃	〃
272	〃	タテヅノマルバネクワガタ	沖縄県 石垣島	1986-9-15	廣川 典範	〃
273	〃	〃	〃 国頭村伊江林道	1988-10-23	〃	〃
274	〃	チャイロマルバネクワガタ	〃 石垣島	1988-11-8	池田 征夫	〃
275	〃	〃	〃	1988-11-8	〃	〃
276	コガネムシ科	テナガコガネ	台湾 南峰山	1989-5-12	—	〃
277	〃	〃	〃	1989-5-12	—	〃
278	カミキリムシ科	コゲチャヒラタカミキリ	長崎県平戸市志々伎山	1990-6-14	廣州 典範	〃
279	〃	〃	〃	1990-6-14	〃	〃
280	〃	ベーツヒラタカミキリ	長崎県島原市	1985-8-6	森 繁利	〃
281	〃	ニッポンモモトコバナカミキリ	沖縄県国頭村辺野喜	1988-10-22	廣川 典範	〃
282	〃	クスベニカミキリ	佐賀県大和町池上	1963-6-10	前原 宏	〃
283	〃	ヤクシマミドリカミキリ	鹿児島県 甬与志岳	*1991-6-10	西田 光康	〃
284	〃	〃	〃	*1991-6-10	〃	〃
285	〃	ベーツヤサカミキリ	長崎県平戸市志々伎山	1989-12-8	廣川 典範	〃
286	〃	〃	〃	1989-12-8	〃	〃
287	〃	ホリベニカミキリ	佐賀県大和町池上	1961-6-5	前原 宏	〃
288	コメツキムシ科	シロオビチビサビキコリ	〃 塩田町 唐泉山	1983-4-26	西田 光康	〃
289	〃	〃	〃	1984-5-27	〃	〃
290	〃	シモフリコメツキ	〃 鹿児島市古枝	1985-5-9	〃	〃
291	テントウムシ科	アミダテントウ	鹿児島県 佐多岬	1983-9-15	〃	〃
292	ハナノミ科	クリイロヒゲハナノミ	〃 塩田町 唐泉山	1985-7-2	〃	西田 光康
293	オオキノコムシ科	ルリオオキノコ	〃 鳥栖市 九千部山	1989-6-29	〃	佐賀県立博物館
294	〃	〃	〃	1989-6-29	〃	〃
295	タマムシ科	アヤムネスジマムシ	沖縄県国頭村大國林道	1988-10-23	廣川 典範	〃
296	〃	アオマダラタマムシ	福岡県柳井町高田	1991-1-4	小旗 裕樹	〃
297	〃	〃	〃	1991-1-4	〃	〃
298	〃	サツマウバタマムシ	鹿児島県奄美大島湯湾	1981-6-2	荒巻 健二	〃
299	〃	タマムシ	佐賀県鹿児島市平谷	1984-7-27	廣川 典範	〃
300	〃	〃	熊本県砥用町	1984-8-16	〃	〃
301	〃	ミツボシナガタマムシ	〃 鹿児島市奥平谷	1983-4-24	西田 光康	〃
302	〃	〃	〃 嬉野町吉田	1985-5-24	〃	〃
303	ゾウムシ科	オオミスジマルゾウムシ	〃 鹿児島市奥平谷	1985-5-18	西田 光康	〃
304	〃	〃	〃 塩田町 唐泉山	1985-6-16	〃	〃

IV. ふるさとの動物たち

1. 哺乳類

番号	目名	科目	種名	産地	採集日付	採集者	所蔵者
305	食虫目	モグラ科	キュウシュウモグラ	宮崎県宮崎市	1989-7-1	土屋 公幸	土屋 公幸
306	〃	〃	キュウシュウヒミズ	〃 須木村田代八重	不明	〃	〃
307	翼手目	キクガシラコウモリ科	コキクガシラコウモリ	佐賀県呼子町呼子	1990-2-10	副島 和則	副島 和則
308	〃	〃	キクガシラコウモリ	〃 多久市前田	1990-2-10	〃	〃

309	〃	ヒナコウモリ科	モモジロコウモリ	〃 唐津市湊	1990-9-5	〃	〃
310	〃	〃	アブチコウモリ	〃 大町町大町	1990-9-5	〃	〃
311	〃	〃	ユビナガコウモリ	〃 唐津市湊	1990-2-13	〃	〃
312	げっ歯目	ネズミ科	ヒメネズミ	不明	不明	土屋 公幸	土屋 公幸
313	〃	〃	ハッカネズミ	不明	不明	〃	〃
314	〃	〃	ハタネズミ	不明	不明	〃	〃
315	〃	〃	カヤネズミ	千葉県市川市妙典蓮田	1981-3-22	〃	〃
316	〃	〃	アカネズミ	青森県 八甲田山	1976-9-3	〃	〃
317	〃	〃	スミスネズミ	愛媛県 石槌山	1974-11-29	〃	〃
318	〃	リス科	ニホンリス	不明	不明	不明	佐賀県立博物館
319	〃	〃	ムササビ	不明	不明	不明	〃
320	兎目	ウサギ科	ノウサギ	不明	不明	不明	〃
321	食肉目	イヌ科	タヌキ	不明	不明	不明	〃
322	〃	〃	ホンドキツネ	不明	不明	不明	〃
323	〃	イタチ科	ホンドイタチ	不明	不明	不明	〃
324	〃	〃	コウライイタチ	不明	不明	不明	〃
325	〃	〃	アナグマ	不明	不明	不明	〃
326	〃	〃	ホンドテン	不明	不明	不明	〃
327	偶蹄目	イノシシ科	イノシシ	佐賀県富土町	不明	不明	〃
328	〃	〃	〃	〃	不明	不明	〃
329	盤長目	サル科	ニホンザル	不明	不明	不明	〃

2. 鳥類

番号	目名	科目	種名	産地	採集日付	採集者	所蔵者
330	カイツブリ目	カイツブリ科	カイツブリ	佐賀県三田川町	1974-4	伊東 健吾	佐賀県立博物館
331	コウノトリ目	サギ科	ダイサギ	〃 〃	1983-9	〃	〃
332	〃	〃	コサギ	不明	不明	不明	〃
333	ガンカモ目	ガンカモ科	オシドリ	〃 富士町	1988-2-2	不明	〃
334	ワシタカ目	ワシタカ科	ミサゴ	〃 伊万里市大平山	1974-11-2	百武 晴吉	〃
335	〃	〃	ハイタカ	〃 三田川町	1987-5-6	伊東 健吾	〃
336	キジ目	キジ科	ニホンキジ	〃 脊振山	不明	中村 吉紀	〃
337	〃	〃	ヤマドリ	不明	不明	不明	〃
338	ツル目	クイナ科	バン	佐賀県三田川町	1981-9	伊東 健吾	〃
339	チドリ目	カモメ科	セグロカモメ	〃 伊万里市長浜	1987-2-12	井上 和江	〃
340	〃	チドリ目	タグリ	〃 川副町	1988-1-10	不明	〃
341	ハト目	ハト科	アオバト	〃 佐賀市栄町	1988-2-26	中島 睦子	〃
342	ブッポウソウ目	カワセミ科	アカショウビン	〃 巖木町	1987-6-4	不明	〃
343	〃	〃	ヤマセミ	〃 相知町	1987-7-5	〃	〃
344	〃	〃	カワセミ	不明	不明	不明	〃
345	フクロウ目	フクロウ科	フクロウ	佐賀県三田川町	1987-8-6	伊東 健吾	〃
346	〃	〃	アオバズク	〃	1979-7	〃	〃
347	〃	〃	オオコノハズク	〃 唐津市鏡	1987-12-25	田中 裕	〃
348	スズメ目	ヒタキ科	ツグミ	佐賀県三田川町	1984-3	伊東 健吾	〃
349	〃	〃	シロハラ	〃 佐賀市城内	1988-1-24	不明	〃
350	〃	〃	ウグイス	佐賀県三田川町	1978-6	伊東 健吾	〃
351	〃	〃	セツカ	〃 唐津市鏡	1987-5-10	田中 裕	〃
352	〃	ヒヨドリ科	ヒヨドリ	佐賀県三田川町	1983-10	伊東 健吾	〃
353	〃	アトリ科	アトリ	〃 〃	1981-11	〃	〃
354	〃	〃	イカル	〃 〃	1985-2	〃	〃
355	〃	〃	シメ	〃 佐賀市城内	1988-1-25	田中 裕	〃
356	〃	ハタオドリ科	スズメ	〃 三田川町	1987-4-8	伊東 健吾	〃
357	〃	カラス科	カササギ	〃 佐賀市城内	1987-12-22	田中 裕	〃
358	〃	レンジャク科	キレンジャク	〃 神埼町神埼	1987-2-4	不明	〃

3. 昆虫類

①鱗翅目

(1)蝶類

番号	科名	種名	産地	採集日付	採集者	所蔵者
359	アゲハチョウ科	アオスジアゲハ	佐賀県富士町杉山	1989-6-7	吉田喜美明	吉田喜美明
360	〃	〃	〃 富士町雄淵	1991-5-28	〃	〃
361	〃	ミカドアゲハ	〃 唐津市菜畑	1984-6-17	〃	〃
362	〃	キアゲハ	〃 鳥栖市朝日山	1990-6-13	〃	〃
363	〃	アゲハ	〃 大和町川上	1991-7-3	坂本兼吾	〃
364	〃	ジャコウアゲハ	〃 浜玉町鳥巢	1981-5-19	溝上誠司	佐賀県立博物館
365	〃	〃	〃 富士町古湯	1991-7-13	吉田喜美明	吉田喜美明
366	〃	オナガアゲハ	〃 浜玉町鳥巢	1977-5-12	〃	〃
367	〃	〃	〃 脊振村脊振山	1980-8-14	溝上誠司	〃
368	〃	クロアゲハ	〃 富士町杉山	1991-6-22	吉田喜美明	〃
369	〃	〃	〃 富士町古湯	1991-6-4	〃	〃
370	〃	〃 (無尾型)	不明	不明	不明	〃
371	〃	〃 (無尾型)	〃 唐津市	1969-7-30	酒井好子	〃
372	〃	ナガサキアゲハ	〃 佐賀市神野公園	1990-5-14	吉田喜美明	〃
373	〃	〃	〃	1990-5-14	〃	〃
374	〃	モンキアゲハ	〃 大和町川上	1991-6-28	〃	〃
375	〃	カラスアゲハ	〃 富士町城山	1991-4-4	〃	〃
376	〃	ミヤマカラスアゲハ	〃 富士町杉山	1991-8-31	〃	〃
377	シロチョウ科	モンキチョウ	〃 佐賀市	1951-6-2	秋山利夫	秋山利夫
378	〃	〃	〃 北波多村芳谷	1979-4-12	溝上誠司	佐賀県立博物館
379	〃	〃	〃 佐賀市	1951-6-10	秋山利夫	秋山利夫
380	〃	キチヨウ	〃 鎮西町馬渡島	1981-10-4	吉田喜美明	吉田喜美明
381	〃	〃	〃 富士町古湯	1991-6-4	〃	〃
382	〃	ツマグロキチヨウ	〃 浜玉町戸坊	1978-9-5	溝上誠司	佐賀県立博物館
383	〃	〃 (黒化型)	〃 伊万里市大野岳	1981-8-18	吉田喜美明	吉田喜美明
384	〃	エゾスジグロシロチョウ	〃 鎮西町馬渡島	1981-10-4	〃	〃
385	〃	〃	佐賀県肥前町向島	1981-8-19	〃	〃
386	〃	スジグロシロチョウ	〃 富士町古湯	1991-6-4	〃	〃
387	〃	〃	〃 大和町川上	1977-8-1	秋山利夫	佐賀県立博物館
388	〃	〃	〃 佐賀市	1969-4-20	〃	〃
389	〃	〃	〃 七山村桑原	1978-4-8	溝上誠司	〃
390	〃	〃	〃 七山村柳瀬	1979-5-27	〃	〃
391	〃	モンシロチョウ	〃 佐賀市	1969-4-15	秋山利夫	〃
392	〃	ツマキチヨウ	〃 相知町千束	1987-4-19	吉田喜美明	吉田喜美明
393	〃	〃	〃 神埼町日ノ隈山	1969-5-10	秋山利夫	秋山利夫
394	〃	〃	〃 佐賀市	1968-4-30	〃	〃
395	シジミチョウ科	ムラサキシジミ	〃 北波多村岸岳	1979-7-11	溝上誠司	佐賀県立博物館
396	〃	〃	〃 唐津市佐志	*1978-8-2	〃	〃
397	〃	ムラサキツバメ	〃 富士町畑瀬	1991-9-7	吉田喜美明	吉田喜美明
398	〃	〃	〃	1991-9-7	〃	〃
399	〃	ウラキンシジミ	〃 太良町中山	*1990-5-9	〃	〃
400	〃	〃	〃	*1990-5-9	〃	〃
401	〃	アカシジミ	〃 富士町北山ダム	1989-6-9	〃	〃
402	〃	〃	〃 三瀬村北山ダム	1990-6-10	〃	〃
403	〃	ミズイロオナガシジミ	〃 唐津市菜畑	1971-6-6	〃	〃
404	〃	クリシマミドリシジミ	〃 富士町雷山	*1990-6	〃	〃
405	〃	〃	〃 三瀬村椎原峠	*1979-6-4	〃	〃
406	〃	〃	〃 富士町井原山	*1979-6-9	〃	〃
407	〃	〃	〃 巖木町作礼山	*1978-6-5	中原正登	中原正登
408	〃	フジミドリシジミ	〃 鳥栖市石谷出	*1983-2-27	廣川典範	廣川典範
409	〃	〃	〃	*1983-2-27	〃	〃
410	〃	〃	〃	*1983-2-27	〃	〃
411	〃	トラフシジミ	〃 富士町畑瀬	1991-8-20	吉田喜美明	吉田喜美明

412	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
413	〃	コ ツ バ メ	〃	〃	〃	〃	〃
414	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
415	〃	ベ ニ シ ジ ミ	〃	〃	〃	〃	〃
416	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
417	〃	ゴ イ シ シ ジ ミ	〃	〃	〃	〃	〃
418	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
419	〃	ク ロ シ ジ ミ	〃	〃	〃	〃	〃
420	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
421	〃	ウ ラ ナ ミ シ ジ ミ	〃	〃	〃	〃	〃
422	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
423	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
424	〃	ヤ マ ト シ ジ ミ	〃	〃	〃	〃	〃
425	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
426	〃	シル ビ ア シ ジ ミ	〃	〃	〃	〃	〃
427	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
428	〃	サ ツ マ シ ジ ミ	〃	〃	〃	〃	〃
429	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
430	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
431	〃	ル リ シ ジ ミ	〃	〃	〃	〃	〃
432	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
433	〃	ス ギ タ ニ ル リ シ ジ ミ	〃	〃	〃	〃	〃
434	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
435	〃	ツ バ メ シ ジ ミ	〃	〃	〃	〃	〃
436	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
437	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
438	〃	タイ ワ ン ツ バ メ シ ジ ミ	〃	〃	〃	〃	〃
439	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
440	〃	ク ロ ツ バ メ シ ジ ミ	〃	〃	〃	〃	〃
441	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
442	ウラギンシジミ科	ウ ラ ギ ン シ ジ ミ	〃	〃	〃	〃	〃
443	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
444	テングチョウ科	テ ン グ チ ョ ウ	〃	〃	〃	〃	〃
445	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
446	マグラチョウ科	ア サ ギ マ グ ラ	〃	〃	〃	〃	〃
447	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
448	タテハチョウ科	ウ ラ ギ ン ス ジ ヒ ョ ウ モ ン	〃	〃	〃	〃	〃
449	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
450	〃	オ オ ウ ラ ギ ン ス ジ ヒ ョ ウ モ ン	〃	〃	〃	〃	〃
451	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
452	〃	メ ス グ ロ ヒ ョ ウ モ ン	〃	〃	〃	〃	〃
453	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
454	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
455	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
456	〃	ク モ ガ タ ヒ ョ ウ モ ン	〃	〃	〃	〃	〃
457	〃	ミ ド リ ヒ ョ ウ モ ン	〃	〃	〃	〃	〃
458	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
459	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
460	〃	ウ ラ ギ ン ヒ ョ ウ モ ン	〃	〃	〃	〃	〃
461	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
462	〃	オ オ ウ ラ ギ ン ヒ ョ ウ モ ン	〃	〃	〃	〃	〃
463	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
464	〃	ツ マ ク ロ ヒ ョ ウ モ ン	〃	〃	〃	〃	〃
465	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
466	〃	イ チ モ ン ジ チ ョ ウ	〃	〃	〃	〃	〃
467	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
468	〃	コ ミ ス ジ	〃	〃	〃	〃	〃

469	〃	〃	〃	富士町杉山	1991-8-4	〃	〃
470	〃	ホ シ ミ ス ジ	〃	鳥栖市朝日山	1989-6-20	秋山 利夫	秋 山 利 夫
471	〃	〃	〃	〃	1989-6-20	〃	〃
472	〃	サ カ ハ チ チ ョ ウ	〃	七山村観音の滝	1981-9-9	吉田喜美明	吉 田 喜 美 明
473	〃	〃	〃	相知町白木木場	1977-4-29	〃	〃
474	〃	キ タ テ ハ	〃	富士町杉山	1990-6-21	〃	〃
475	〃	〃	〃	大和町川上	1990-4-2	〃	〃
476	〃	ヒ オ ド シ チ ョ ウ	〃	富士町北山ダム	1979-6-12	〃	〃
477	〃	〃	〃	〃	1979-6-12	〃	〃
478	〃	〃	〃	〃	1979-6-7	溝上 誠司	佐賀県立博物館
479	〃	ル リ タ テ ハ	〃	大和町川上	1990-4-2	吉田喜美男	吉 田 喜 美 明
480	〃	〃	〃	浜玉町鳥巢	1980-8-14	溝上 誠司	佐賀県立博物館
481	〃	〃	〃	〃	1978-10-30	〃	〃
482	〃	ヒ メ ア カ タ テ ハ	〃	大和町	1970-6-7	秋山 利夫	〃
483	〃	〃	〃	多久市八幡岳	1978-5-21	溝上 誠司	〃
484	〃	ア カ タ テ ハ	〃	鎮西町馬渡島	1981-6-28	〃	〃
485	〃	〃	〃	佐賀市	1971-10-10	秋山 利夫	〃
486	〃	イ シ ガ ケ チ ョ ウ	〃	西有田町竜門	1981-7-2	溝上 誠司	〃
487	〃	〃	〃	西有田町黒髪山	1981-7-2	〃	〃
488	〃	ス ミ ナ ガ シ	〃	北波多村岸岳	1978-8-31	吉田喜美明	吉 田 喜 美 明
489	〃	〃	〃	〃	1980-8-4	溝上 誠司	佐賀県立博物館
490	〃	コ ム ラ サ キ	〃	七山村池原	1990-8-7	吉田喜美明	吉 田 喜 美 明
491	〃	〃	〃	富士町杉山	1989-6-7	秋山 利夫	佐賀県立博物館
492	〃	ゴ マ ワ ラ チ ョ ウ	〃	佐賀市	1968-5-26	〃	〃
493	ジャノメチヨウ科	ヒメウラナミジャノメ	〃	大和町川上	1990-4-24	吉田喜美明	吉 田 喜 美 明
494	〃	〃	〃	〃	1990-4-24	〃	〃
495	〃	ウ ラ ナ ミ ジ ャ ノ メ	〃	七山村白木	1983-6-7	溝上 誠司	佐賀県立博物館
496	〃	〃	〃	〃	1983-6-17	〃	〃
497	〃	ジ ャ ノ メ チ ョ ウ	〃	大和町川上	1989-9-6	吉田喜美明	吉 田 喜 美 明
498	〃	〃	〃	〃	1989-9-6	〃	〃
499	〃	〃	〃	唐津市鏡山	1978-7-18	溝上 誠司	佐賀県立博物館
500	〃	ク ロ ヒ カ ゲ	〃	富士町杉山	1991-6-4	吉田喜美明	吉 田 喜 美 明
501	〃	〃	〃	大和町川上	1990-7-4	〃	〃
502	〃	ヤ マ キ マ ダ ラ ヒ カ ゲ	〃	三瀬村金山	1975-5-18	山崎 浩	〃
503	〃	サ ト キ マ ダ ラ ヒ カ ゲ	〃	脊振村脊振山	1951-6-3	秋山 利夫	佐賀県立博物館
504	〃	ヒ メ ジ ャ ノ メ	〃	大和町川上	1989-7-5	吉田喜美明	吉 田 喜 美 明
505	〃	〃	〃	〃	1989-7-5	〃	〃
506	〃	コ ジ ャ ノ メ	〃	伊万里市東山代	1951-8-6	秋山 利夫	佐賀県立博物館
507	〃	〃	〃	佐賀市金立山	1951-8-25	〃	吉 田 喜 美 明
508	〃	ク ロ コ ノ マ チ ョ ウ	〃	大和町川上	1991-10-11	吉田喜美明	〃
509	セセリチヨウ科	ミ ヤ マ セ セ リ	〃	厳木町作礼山	1987-5-3	〃	〃
510	〃	〃	〃	〃	1983-5-1	溝上 誠司	佐賀県立博物館
511	〃	ダ イ ミ ヨ ウ セ セ リ	〃	富士町杉山	1991-6-4	吉田喜美明	吉 田 喜 美 明
512	〃	〃	〃	〃	1991-6-4	〃	〃
513	〃	ア オ バ セ セ リ	〃	相知町岸岳	1981-7-12	〃	〃
514	〃	〃	〃	北波多村岸岳	1978-7-31	溝上 誠司	佐賀県立博物館
515	〃	〃	〃	〃	1978-7-31	〃	〃
516	〃	コ チ ャ バ ネ セ セ リ	〃	富士町杉山	1991-6-4	吉田喜美明	吉 田 喜 美 明
517	〃	〃	〃	大和町川上	1990-7-4	〃	〃
518	〃	ヒ メ キ マ ダ ラ セ セ リ	〃	富士町杉山	1989-6-7	〃	〃
519	〃	〃	〃	〃	1991-4-4	〃	〃
520	〃	〃	〃	富士町杉山	1989-6-7	〃	〃
521	〃	キ マ ダ ラ セ リ	〃	三瀬村北山ダム	1990-6-11	〃	〃
522	〃	〃	〃	大和町川上	1955-9-5	秋山 利夫	秋 山 利 夫
523	〃	〃	〃	〃	1955-9-5	〃	〃
524	〃	オ オ チ ャ バ ネ セ セ リ	〃	脊振村脊振山	1952-7-5	〃	〃
525	〃	〃	〃	〃	1952-7-5	〃	〃

526	〃	ミヤマチャバネセセリ	〃 北波多村岸岳	1978-8-10	溝上 誠司	佐賀県立博物館
527	〃	〃	〃 〃	1978-7-10	〃	〃
528	〃	〃	〃 厳木町作礼山	1974-7-22	吉田喜美明	吉田 喜美明
529	〃	チャバネセセリ	〃 佐賀市金立町	1951-8-28	秋山 利夫	秋山 利夫
530	〃	〃	〃 佐賀市	1971-9-15	〃	〃
531	〃	イチモンジセセリ	〃 佐賀市	1971-11-7	〃	〃
532	〃	〃	〃 呼子町加部島	1984-6-5	吉田喜美明	吉田 喜美明
533	〃	〃	〃 唐津市佐志	1983-5-23	溝上 誠司	佐賀県立博物館
534	〃	クロセセリ	〃 西有田町黒髪山	1971-8-21	秋山 利夫	秋山 利夫
535	〃	〃	〃 佐賀市金立町	1953-8-24	〃	〃
536	〃	ホソバセセリ	〃 北波多村岸岳	1978-7-10	溝上 誠司	佐賀県立博物館
537	〃	〃	〃 〃	1978-7-10	〃	〃

(2)蝶 類 (佐賀県の迷蝶)

番号	科 名	種 名	産 地	採集日付	採集者	所 蔵 者
538	シロチョウ科	ホシボシキチョウ	佐賀県鎮西町馬渡島	*1978-9-3	吉田喜美明	吉田 喜美明
539	〃	ウラナミシロチョウ	〃 佐賀市金立町	*1953-7-30	秋山 利夫	〃
540	〃	〃	〃 〃	*1953-10-2	〃	秋山 利夫
541	〃	ウスキシロチョウ	〃 玄海町飯屋	1971-9-13	吉田喜美明	〃
542	マダラチョウ科	カバマダラ	〃 諸富町水町	*1990-11-23	〃	吉田 喜美明
543	〃	〃	〃 諸富町三重	*1990-11-23	〃	〃
544	〃	スジクロカバマダラ	〃 玄関町値賀	1969-8-6	吉田 喜見	〃
545	タテハチョウ科	アオクテハモドキ	〃 肥前町向島	1981-8-19	吉田喜美明	〃
546	〃	〃	〃	1981-8-19	〃	〃
547	〃	〃	〃	1981-8-19	〃	〃
548	〃	メスアカムラサキ	〃 唐津市相賀	*1987-10-10	〃	〃
549	〃	〃	長崎県野母崎町藤岬	*1987-10-9	〃	〃
550	〃	リュウキョウムラサキ	〃 〃	*1987-10-6	〃	〃
551	〃	〃	〃 〃	*1987-10-5	〃	〃
552	ジャノメチョウ	ウスイロコノマチョウ	佐賀県大和町川上	1990-10-5	吉富 範忠	〃
553	〃	〃	〃 〃	1990-10-5	〃	〃
554	〃	〃	〃 富士町杉出	1990-9-20	吉田喜美明	〃

③蛾 類

番号	科 名	種 名	産 地	採集日付	採集者	所 蔵 者
555	スカシバガ科	オオモモプトスカシバ	佐賀県富士町上無津呂	1968-8-3	市場 利哉	佐賀県立博物館
556	ハマキガ科	シロウドハマキ	〃 小城町清水	1975-6-23	森 展一	〃
557	メイガ科	ヒロヒトモンノメイガ	〃 鳥栖市九千部山	1991-5-23	中原 正登	中原 正登
558	〃	オオキノメイガ	〃 〃	1991-10-3	〃	〃
559	〃	マエアカスシノメイガ	〃 〃	1991-6-17	〃	〃
560	〃	ツマグロシロノメイガ	〃 山内町黒髪山	1986-8-3	〃	〃
561	〃	マエベニノメイガ	〃 鳥栖市九千部山	1991-5-23	〃	〃
562	〃	ユウグモノメイガ	〃 江北町上小田	1990-5-3	〃	〃
563	〃	アカシマメイガ	〃 〃	1990-5-30	〃	〃
564	〃	ナカムチサキフトメイガ	〃 山内町黒髪山	1986-8-3	〃	〃
565	〃	キオビミズメイガ	〃 富士町鷹ノ羽	1991-7-3	〃	〃
566	〃	アカマダラメイガ	〃 〃	1991-7-3	〃	〃
567	マダラガ科	シロシタホタルガ	〃 厳本町天山	1990-7-7	〃	〃
568	〃	オキナワルリチラシ	〃 鳥栖市九千部山	1991-9-7	〃	〃
569	イラガ科	ヒロヘリアオイラガ	〃 佐賀市内	1980-8-22	古川 昌通	古川 昌通
570	〃	〃	〃 〃	1978-8-27	〃	〃
571	アゲハモドキガ科	アゲハモドキ	〃 富士町	1991-8-9	中原 正登	中原 正登
572	シャクガ科	オオアヤシヤク	〃 鳥栖市九千部山	1991-9-7	〃	〃
573	〃	カギバアオシヤク	〃 〃	1991-7-12	〃	〃
574	〃	ヨツメアオシヤク	〃 富士町鷹ノ羽	1991-7-3	〃	〃
575	〃	アカホシヒメアオシヤク	〃 山内町黒髪山	1990-6-2	〃	〃
576	〃	ツマキシロナミシヤク	〃 鳥栖市九千部山	1991-6-17	〃	〃

577	〃	キマダラオオナミシャク	〃	〃	1991-7-6	〃	〃
578	〃	クロミスジシロエダシャク	〃	〃	1991-9-7	〃	〃
579	〃	トビモンオオエダシャク	佐賀県山内町黒髪山	〃	1991-4-4	中原 正登	中原 正 登
580	〃	アミメオオエダシャク	〃 鳥栖市九千部山	〃	1991-7-12	〃	〃
581	〃	キイロエダシャク	〃	〃	1991-4-13	〃	〃
582	〃	オオマエキトビエダシャク	〃 山内町黒髪山	〃	1991-4-4	〃	〃
583	〃	シロツバメエダシャク	〃 鳥栖市九千部山	〃	1991-7-6	〃	〃
584	カギバガ科	ウスギヌカギバ	〃 山内町黒髪山	〃	1989-4-29	〃	〃
585	〃	スカシカギバ	〃 小城町清水	〃	1970-5-30	〃	〃
586	トガリザガ科	ギンモントガリバ	〃 山内町黒髪山	〃	1990-6-2	〃	〃
587	〃	ヒメウスベニトガリバ	〃 巖木町天山	〃	1990-7-17	〃	〃
588	カイコガ科	クワゴ	〃 富士町鷹ノ羽	〃	1991-7-3	〃	〃
589	ドクガ科	シロオビドクガ	〃 鳥栖市九千部山	〃	1991-6-7	〃	〃
590	〃	〃	〃	〃	1991-7-26	〃	〃
591	シャチホコガ科	ギンモンズズメモドキ	〃	〃	1991-7-26	〃	〃
592	〃	モンクロシャチホコ	〃 富士町鷹ノ羽	〃	1991-8-9	〃	〃
593	〃	モンクロギンシャチホコ	〃	〃	1991-8-9	〃	〃
594	〃	エゾギンモンシャチホコ	〃 鳥栖市九千部山	〃	1991-5-23	〃	〃
595	〃	クシヒゲシャチホコ	〃	〃	1991-12-3	〃	〃
596	ヤガ科	ゴマケンモン	〃 富士町鷹ノ羽	〃	1991-8-9	〃	〃
597	〃	シロスジキノコヨトウ	〃	〃	1991-7-3	〃	〃
598	〃	キシタキドリヤガ	〃 鳥栖市九千部山	〃	1991-7-6	〃	〃
599	〃	ハイイロキシタヤガ	〃 富士町鷹ノ羽	〃	1991-7-3	〃	〃
600	〃	オオアオバヤガ	〃 巖木町天山	〃	1990-7-17	〃	〃
601	〃	マエグロシラオビアカガネヨトウ	〃 鳥栖市九千部山	〃	1991-10-3	〃	〃
602	〃	ホソバミドリヨトウ	〃	〃	1991-9-7	〃	古川 昌通
603	〃	アオアカガネヨトウ	〃 太良町中山	〃	1983-8-2	古川 昌通	中原 正 登
604	〃	ハスモンヨトウ	〃 富士町鷹ノ羽	〃	1991-10-30	中原 正登	〃
605	〃	シロスジカラスヨトウ	〃 鳥栖市牛原河内	〃	1978-8-2	〃	〃
606	〃	ツクシカラスヨトウ	〃 鳥栖市九千部山	〃	1991-8-12	〃	〃
607	〃	シンジョキノカワガ	〃 佐賀市	〃	1982-7-22	古川 昌通	〃
608	〃	ミドリリング	〃 山内町黒髪山	〃	1986-8-3	中原 正登	〃
609	〃	アオスジアオリング	〃 鳥栖市九千部山	〃	1991-5-23	〃	〃
610	〃	〃	〃 富士町鷹ノ羽	〃	1991-5-14	〃	〃
611	〃	ギンボシリリング	〃 鳥栖市九千部山	〃	1991-7-12	〃	〃
612	〃	モモイロツマキリゴヤガ	〃 山内町黒髪山	〃	1990-6-2	〃	〃
613	〃	キクキンウフバ	〃 鳥栖市九千部山	〃	1989-9-23	〃	〃
614	〃	シロスジトモエ	〃 富士町鷹ノ羽	〃	1991-8-9	〃	〃
615	〃	オオトモエ	〃 鳥栖市九千部山	〃	1991-7-12	〃	〃
616	〃	キシタバ	〃 牛津町空山	〃	1986-7-20	古川 昌通	古川 昌通
617	〃	〃	〃	〃	1988-7-16	〃	〃
618	〃	ゴマシオキシタバ	〃 春振村春振山	〃	1980-8-5	中原 正登	中原 正 登
619	〃	ベニシタバ	〃 東脊振村	〃	1980-8-3	〃	〃
620	〃	ムラサキアシブトクチバ	〃 鳥栖市九千部山	〃	1991-9-7	〃	〃
621	〃	ムクゲコノハ	〃 富士町鷹ノ羽	〃	1991-8-9	〃	〃
622	〃	ヒメアケビコノハ	〃 山内町黒髪山	〃	1986-10-11	〃	〃
623	〃	アケビコノハ	〃 鳥栖市九千部山	〃	1991-9-7	〃	〃
624	トラガ科	ベニモントラガ	〃	〃	1991-8-12	〃	〃
625	ヒトリガ科	アカスジシロコケガ	〃 富士町鷹ノ羽	〃	1991-6-12	〃	〃
626	〃	ハガタバニコケガ	〃	〃	1991-6-12	〃	〃
627	〃	スジベニコケガ	〃 鳥栖市九千部山	〃	1991-7-12	〃	〃
628	〃	サラサヒトリ	〃 佐賀市	〃	1966-6-17	市場 利哉	佐賀県立博物館
629	〃	モンシロモドキ	〃 佐賀市城内	〃	1979-5-5	中原 正登	中原 正 登
630	イボタガ科	イボタガ	〃 鳥栖市九千部山	〃	1991-5-5	〃	〃
631	ヤママユガ科	シンジュサン	〃 大和町渡々城	〃	1969-6-10	市場 利哉	佐賀県立博物館
632	〃	ヤママユ	〃 鳥栖市九千部山	〃	1991-9-7	中原 正登	中原 正 登
633	〃	ヒメノヤママユ	〃	〃	1989-9-22	〃	〃

634	〃	オ オ ミ ズ ア オ	〃	〃	1991-5-23	〃	〃
635	スズメガ科	メ ン ガ タ ス ズ メ	〃	〃	1991-7-6	〃	〃
636	〃	フ ト オ ビ ホ ソ バ ス ズ メ	〃	敵木町天山	1990-7-7	〃	〃
637	〃	ギ ン ボ シ ス ズ メ	〃	富士町鷹ノ羽	1991-8-9	〃	〃
638	〃	ウ ン モ ン ス ズ メ	〃	山内町黒髪山	1987-8-3	〃	〃
639	〃	ウ チ ス ズ メ	〃	富士町鷹ノ羽	1991-5-14	〃	〃
640	〃	ス キ バ ホ ウ シ ャ ク	〃	富士町杉山	1963-8-6	市場 利哉	佐賀県立博物館
641	〃	オ オ ス カ シ バ	〃	佐賀市金立町	1975-9-21	中原 正登	中原 正登
642	〃	ク ロ ホ ウ ジ ャ ク	〃	山内町黒髪山	1990-6-2	〃	〃

2. 甲虫類

番号	科 名	種 名	産 地	採集日付	採集者	所 蔵 者
643	ハンミョウ科	ハ ン ミ ヨ ウ	佐賀県唐津市山田	1986-4-20	溝上 誠司	佐賀県立博物館
644	〃	コ ハ ン ミ ヨ ウ	〃 鹿島市高津原	1988-8-25	西田 光康	〃
645	〃	エ ワ ハ ン ミ ヨ ウ	〃 脊振村脊振山	1988-5-28	〃	〃
646	オサムシ科	エゾカタビロオサムシ	〃 北方町高野	1984-8-5	〃	〃
647	〃	ヒメオサムシ	〃 脊振村脊振山	1988-10-16	廣川 典範	〃
648	オサムシ科	ヒメオサムシ	〃 脊振村脊振山	1988-10-16	〃	〃
649	〃	〃	〃 唐津市鏡山	1987-1-18	〃	〃
650	〃	〃	〃	1988-1-19	〃	〃
651	〃	オ オ オ サ ム シ	〃	1987-1-19	〃	〃
652	〃	セアカオサムシ	〃 嬉野町大野原	1990-7-8	西田 光康	〃
653	〃	マイマイカブリ	〃 唐津市竹古湯	1987-1-19	〃	〃
654	〃	ソイヒョウタンゴミムシ	〃 鎮西町馬渡島	1990-4-22	〃	〃
625	〃	ツヤヒメヒョウタンゴミムシ	〃	1990-6-23	〃	〃
656	〃	タラダケヌレチビゴミムシ	〃 太良町多良岳	1985-6-5	〃	〃
657	〃	〃	〃	1987-6-23	〃	〃
658	〃	ムラサキオオゴミムシ	〃 嬉野町下宿	1986-7-22	〃	〃
659	〃	ルイスオオゴミムシ	〃 鹿島市野島	1987-4-24	〃	〃
660	〃	イマサカナゴミムシ	〃 太良町多良岳	1988-7-26	〃	〃
661	〃	タラダケナガゴミムシ	〃	1990-5-12	〃	〃
662	〃	オオヒラタゴミムシ	〃 鳥栖市九千部山	1989-4-22	〃	〃
663	〃	ヒラタゴミムシ	〃 太良町多良岳	1983-10-1	〃	〃
664	〃	ハコネモリヒラタゴミムシ	〃	1987-7-23	〃	〃
665	〃	セアカヒラタゴミムシ	〃 唐津市東唐津	1989-6-16	溝上 誠司	〃
666	〃	オオゴモクムシ	〃 鹿島市野島	1986-10-28	西田 光康	〃
667	〃	ミカゲゴモクムシ	〃 鎮西町馬渡島	1989-6-2	〃	〃
668	〃	ヒコサンツヤゴモクムシ	〃 嬉野町下宿	1988-6-24	〃	〃
669	〃	オオスナハラゴミムシ	〃 唐津市大島	1988-6-18	溝上 誠司	〃
670	〃	スジアオゴミムシ	〃 鎮西町馬渡島	1988-10-9	〃	〃
671	〃	オオキベリアオゴミムシ	〃 相知町伊岐佐ダム	1989-6-15	〃	〃
672	〃	オオアトボシアオゴミムシ	〃	1989-6-15	〃	〃
673	〃	クビボソゴミムシ	〃	1989-6-15	〃	〃
674	クビボソゴミムシ科	オオホソクビゴミムシ	〃	1988-6-24	〃	〃
675	〃	ミイデラゴミムシ	〃 鳥栖市九千部山	1988-6-15	西田 光康	〃
676	ゲンゴロウ科	ゲ ン ゴ ロ ウ	〃 浜玉町鳥巢	1990-6-9	溝上 誠司	〃
677	〃	ク ロ ゲ ン ゴ ロ ウ	〃	1990-4-15	〃	〃
678	〃	コガタゲンゴロウ	〃 大和町池上	1961-9-12	前原 宏	〃
679	〃	スジゲンゴロウ	〃	1961-8-17	〃	〃
680	ガムシ科	コガタノガムシ	〃	1961-9-12	〃	〃
681	〃	ヒメガムシ	〃 西有田町竜門	1989-7-5	溝上 誠司	〃
682	〃	ガ ム シ	〃 相知町伊岐佐ダム	1988-6-10	〃	〃
683	エンマムシ科	ヤマトエンマムシ	〃 鹿島市飯田	1986-7-30	西田 光康	〃
684	シデムシ科	ク ロ シ デ ム シ	〃 唐津市衣干山	1986-5-10	溝上 誠司	〃
685	〃	ヨツボシモンシデムシ	〃 塩田町唐泉山	1986-5-24	〃	〃
686	〃	オオモモプトシデムシ	〃 鹿島市野島	1986-6-20	〃	〃
687	〃	オオヒラタシデムシ	〃 太良町中山	1985-8-8	〃	〃

688	ハネカクシ科	ハイイロハネカクシ	〃 太良町中山	1985-6-2	西田 光康	〃
689	〃	サビハネカクシ	大分県黒岳	1987-8-1	〃	〃
690	〃	ルリコガシラハネカクシ	佐賀県太良町中山	1985-8-8	〃	〃
691	クワガタムシ科	ルリクワガタ	〃 太良町多良岳	1985-2-11	森 繁利	〃
692	〃	〃	〃	1985-2-11	〃	〃
693	〃	ミヤマクワガタ	福岡県緒方町	1985-7-15	廣川 典範	〃
694	〃	〃	熊本県失部町	1986-7-26	〃	〃
695	〃	オニクワガタ	佐賀県太良町多良岳	1987-1-10	森 繁利	〃
696	〃	〃	〃	1987-1-10	〃	〃
697	〃	ノコギリクワガタ	〃 鹿島市平谷	1986-7-26	廣川 典範	〃
698	〃	〃	〃	1984-7-24	〃	〃
699	〃	〃アカアシクワガタ	熊本県泉村縦木	1986-10-12	森 繁利	〃
700	〃	〃	〃	1986-10-12	〃	〃
701	〃	コクワガタ	〃 佐賀市大財町	1985-2-16	〃	〃
702	〃	〃	〃	1985-2-16	〃	〃
703	〃	オオクワガタ	佐賀市本庄町上飯盛	1986-2-8	〃	〃
704	〃	〃	〃	1986-2-8	〃	〃
705	〃	ヒラタクワガタ	〃 大和町池上	1965-6-25	前原 宏	〃
706	〃	〃	〃	1965-7-6	〃	〃
707	〃	ネブトクワガタ	〃 唐津市大島	1988-2-16	森 繁利	〃
708	〃	〃	〃	1988-2-16	〃	〃
709	コガネムシ科	ダイコクコガネ	〃 鎮西町馬渡島	1989-9-30	溝上 誠司	〃
710	〃	〃	〃	1989-9-7	〃	〃
711	〃	ゴホンダイコクコガネ	〃 鎮西町馬渡島	1989-10-1	〃	〃
712	〃	〃	〃	1988-9-14	〃	〃
713	〃	ミツノエンマコガネ	〃	1989-6-3	〃	〃
714	〃	〃	〃	1988-10-9	〃	〃
715	〃	オオフタホシマグソコガネ	〃 呼子町加部島	1989-4-20	〃	〃
716	〃	〃	〃	1989-4-20	〃	〃
717	〃	ヒゲコガネ	福岡県小郡市	1990-8-25	廣川 典範	〃
718	〃	〃	〃	1990-8-25	〃	〃
719	〃	シロスジコガネ	佐賀県相知町伊岐佐グム	1988-7-2	溝上 誠司	〃
720	〃	〃	〃	1988-7-2	〃	〃
721	〃	サツマコフキコガネ	〃 唐津市西唐津	1988-7-13	〃	〃
722	〃	〃	〃 相知町伊岐佐グム	1989-7-16	〃	〃
723	〃	オオキイロコガネ	〃 鎮西町馬渡島	1990-4-21	廣川 典範	〃
724	〃	〃	〃	1990-4-21	〃	〃
725	〃	コガネムシ	〃 鳥栖市九千部山	1988-6-12	〃	〃
726	〃	〃	〃	1988-6-12	〃	〃
727	〃	オオスジコガネ	〃 大和町川上	1962-7-19	前原 宏	〃
728	〃	〃	〃 三瀬村井手野	1965-8-12	〃	〃
729	〃	アオドウガネ	〃 嬉野町下宿	1888-8-5	西田 光康	〃
730	〃	〃	〃	1888-8-5	〃	〃
731	〃	ヒメコガネ	〃 嬉野町岩屋川内	1986-7-28	〃	〃
732	〃	〃	〃	1986-8-4	〃	〃
733	〃	ジュウシチホシハナムグリ	〃 東脊振村三津	1960-5-16	前原 宏	〃
734	〃	〃	〃	1961-5-8	〃	〃
735	〃	カナブン	〃 大町町不動寺	1984-8-3	西田 光康	〃
736	〃	〃	〃	1984-8-3	〃	〃
737	〃	ハナムグリ	〃 塩田町唐泉山	1986-5-14	〃	〃
738	〃	〃	熊本県代官山	1986-8-10	廣川 典範	〃
739	〃	ミヤマオオハナムグリ	北海道母子里	1990-7-24	西田 光康	〃
740	〃	クロハナムグリ	佐賀県相知町楯	1961-5-24	前原 宏	〃
741	〃	〃	〃 塩田町唐泉山	1986-5-14	西田 光康	〃
742	〃	カブトムシ	〃 大和町池上	1963-7-17	前原 宏	〃
743	〃	〃	〃	1963-7-17	〃	〃
744	タマムシ科	ムツボシタマムシ	〃 鹿島市野島	1986-5-30	西田 光康	〃

745	〃	ク ロ タ マ ム シ	〃 佐賀市	1965	廣川 典範	〃
746	〃	ウ バ タ マ ム シ	福岡県柳川市	1984-5-9	〃	〃
747	〃	〃	宮崎県高千穂町	1984-6-21	〃	〃
748	ホソクシヒゲムシ科	ムネアカクシヒゲムシ	佐賀県鹿島市奥平谷	1983-7-10	西田 光康	〃
749	コメツキムシ科	サ ビ キ コ リ	〃 鹿島市野島	1985-5-9	〃	〃
750	〃	ニ ホ ン ベ ニ コ メ ツ キ	〃 脊振村脊振山	1988-5-28	〃	〃
751	〃	〃	〃 鳥栖市九千部山	1989-4-22	〃	〃
752	〃	ミ ヤ マ ベ ニ コ メ ツ キ	〃 脊振村脊振山	1988-5-28	〃	〃
753	〃	オ オ ナ ガ ヒ ラ タ コ メ ツ キ	〃 塩田町唐泉山	1986-5-14	〃	〃
754	〃	ヒ ゲ コ メ ツ キ	〃 鳥栖市九千部山	1988-6-12	〃	〃
755	〃	〃	〃 鎮西町馬渡島	1990-4-22	〃	〃
756	〃	オ オ フ タ モ ン ウ バ タ マ コ メ ツ キ	〃 北方町高野	1984-8-5	〃	〃
757	〃	ル リ ツ ヤ ハ ダ コ メ ツ キ	〃 鹿島市奥平谷	1983-7-10	〃	〃
758	〃	ヒ メ ク ロ コ メ ツ キ	〃 鹿島市野島	1985-5-9	〃	〃
759	〃	オ オ ナ ガ コ メ ツ キ	〃 塩田町唐泉山	1985-7-22	〃	〃
760	ベニボタル科	カ ク ム ネ ベ ニ ボ タ ル	〃 西有田町黒髪山	1987-5-10	〃	〃
761	ホタル科	オ バ ボ タ ル	〃 太良町中山	1986-6-7	〃	〃
762	ジョウカイボン科	ヒメキンイロジョウカイ	〃 鹿島市奥平谷	1985-5-18	〃	〃
763	〃	ホ ソ ア オ ジ ョ ウ カ イ	〃 太良町中山	1986-6-7	〃	〃
764	〃	ジ ョ ウ カ ン ボ ン	〃 塩田町唐泉山	1983-5-12	〃	〃
765	〃	ニ セ ジ ョ ウ カ イ	〃 鹿島市祐徳院	1985-5-9	〃	〃
766	オオキノコムシ科	ミ ヤ マ オ ビ オ オ キ ノ コ	〃 塩田町唐泉山	1983-9-22	〃	〃
767	テントウムシ科	ニ ジ ュ ウ ヤ ホ シ テ ン ト ウ	〃 鎮西町馬渡島	1989-6-9	〃	〃
768	〃	ナ ナ ホ シ テ ン ト ウ	〃 〃	1989-6-9	〃	〃
769	〃	カ メ ノ コ テ ン ト ウ	〃 唐津市佐志	1990-3-29	溝上 誠司	〃
770	〃	ナ ミ テ ン ト ウ	〃 太良町中山	1984-7-8	西田 光康	〃
771	〃	〃	〃 〃	1986-8-17	〃	〃
772	〃	〃	〃 鹿島市野島	1986-6-20	〃	〃
773	〃	〃	〃 〃	1987-5-11	〃	〃
774	ゴミムシダマシ科	ユミアシゴミムシダマシ	〃 北方町木本	1984-7-5	〃	〃
775	〃	ナガサキトゲヒサゴゴミムシダマシ	〃 西有田町黒髪山	1986-5-17	〃	〃
776	〃	〃	〃 〃	1986-1-3	〃	〃
777	〃	オオヒョウタンキマワリ	〃 太良町中山	1985-5-25	〃	〃
778	〃	〃	〃 〃	1985-6-2	〃	〃
779	〃	キ マ ワ リ	〃 相知町伊岐佐ダム	1988-6-24	溝上 誠司	〃
780	カミキリモドキ科	ホ ソ カ ミ キ リ モ ド キ	〃 塩田町唐泉山	1983-4-26	西田 光康	〃
781	〃	ア オ カ ミ キ リ モ ド キ	〃 〃	1986-5-14	〃	〃
782	〃	キ イ ロ カ ミ キ リ モ ド キ	〃 鳥栖市九千部山	1989-6-29	〃	〃
783	カミキリムシ科	オ オ ク ロ カ ミ キ リ	熊本県椎矢峠	1984-5-8	森 繁利	〃
784	〃	ニ セ ノ コ ギ リ カ ミ キ リ	佐賀県鹿島市平谷	1984-7-24	〃	〃
785	〃	〃	〃 〃	1984-7-27	〃	〃
786	〃	ウ ス バ カ ミ キ リ	〃 〃	1984-8-1	〃	〃
787	〃	ホ ソ カ ミ キ リ	〃 〃	1984-7-3	〃	〃
788	〃	〃	〃 〃	1984-8-1	〃	〃
789	〃	ツ シ マ ム ナ ク ボ カ ミ キ リ	〃 〃	1984-8-1	〃	〃
790	〃	〃	〃 〃	1984-8-1	〃	〃
791	〃	カ ラ カ ネ ハ ナ カ ミ キ リ	〃 〃	1986-5-18	〃	〃
792	〃	〃	〃 〃	1986-5-18	〃	〃
793	〃	ヘ リ ウ ス ハ ナ カ ミ キ リ	〃 〃	1986-5-5	〃	〃
794	〃	ヤ ツ ボ シ ハ ナ カ ミ キ リ	〃 佐賀市巨勢町	1985-4-7	〃	〃
795	〃	〃	〃 鹿島市平谷	1985-5-20	〃	〃
796	〃	ト ガ リ ホ ソ コ バ ネ カ ミ キ リ	〃 鹿島市経ヶ岳	1987-5-15	〃	〃
797	〃	ヨ ツ ス ジ ハ ナ カ ミ キ リ	〃 太良町中山	1987-5-24	〃	〃
798	〃	ミ ド リ カ ミ キ リ	大分県 祖母山	1985-7-28	〃	〃
799	〃	〃	佐賀県鹿島市平谷	1986-6-14	〃	〃
800	〃	ベ ニ カ ミ キ リ	大分県 中津江村	1985-5-11	〃	〃
801	〃	〃	佐賀県鹿島市平谷	1986-7-8	〃	〃

802	〃	セダカコブヤハズカミキリ	〃 〃	1985-7-13	〃	〃
803	〃	〃	〃 〃	1986-6-4	〃	〃
804	〃	〃	大分県黒岳	1985-6-2	〃	〃
805	〃	〃	佐賀県太良町多良岳	1987-5-9	〃	〃
806	〃	オオシロカミキリ	〃 鹿島市平谷	1985-8-17	〃	〃
807	〃	シラホシカミキリ	〃 〃	1985-6-23	〃	〃
808	〃	〃	〃 〃	1986-7-8	〃	〃
809	〃	ヘリグロリングカミキリ	〃 〃	1986-7-8	〃	〃
810	〃	ヨツボシカミキリ	大分県塚原	1986-7-6	高橋 隆信	〃
811	〃	〃	佐賀県太良町多良岳	1986-8-3	森 繁利	〃
812	〃	ニイジマトラカミキリ	〃 鹿島市平谷	1984-7-26	廣川 典範	〃
813	〃	ヤハズカミキリ	〃 〃	1984-8-1	〃	〃
814	〃	ヒゲナガカミキリ	〃 太良町多良岳	1981-7-14	西田 光康	〃
815	〃	〃	〃 〃	1981-7-14	〃	〃
816	〃	オオヨツズジハナカミキリ	〃 〃	1986-8-3	森 繁利	〃
817	〃	〃	〃 佐賀市成章町	1987-8-2	〃	〃
818	〃	ウスバカミキリ	〃 三田川町萩原	1985-7-16	〃	〃
819	〃	トビイロカミキリ	〃 鹿島市平谷	1985-6-15	〃	〃
820	〃	〃	熊本県樺木	1988-7-31	〃	〃
821	〃	クワカミキリ	佐賀県川副町佐房	1985-6-25	〃	〃
822	〃	ラミーカミキリ	〃 太良町大川内	1990-6-7	宮崎 武夫	〃
823	〃	〃	〃 〃	1990-6-7	〃	〃
824	〃	ヒメヒゲナガカミキリ	〃 鹿島市平谷	1984-6-30	廣川 典範	〃
825	〃	〃	〃 脊振村脊振山	1984-7-17	〃	〃
826	〃	ヨコヤマヒゲナガカミキリ	〃 〃	1986-8-16	吉武・A	〃
827	〃	セスジコブヒゲカミキリ	〃 〃	1985-5-14	廣川 典範	〃
828	〃	クロカミキリ	〃 鹿島市平谷	1985-8-7	森 繁利	〃
829	〃	〃	〃 太良町多良岳	1986-8-3	〃	〃
830	〃	アオスジカミキリ	〃 唐津市鏡山	1987-6-4	廣川 典範	〃
831	〃	〃	〃 〃	1987-6-14	〃	〃
832	〃	ヨツズジトラカミキリ	長崎県勝岬	1986-8-24	森 繁利	〃
833	〃	〃	〃 〃	1986-8-24	〃	〃
834	〃	キボシカミキリ	佐賀県伊万里市小庭	1986-7-5	廣川 典範	〃
835	〃	〃	〃 〃	1986-7-5	〃	〃
836	〃	マツノマダラカミキリ	〃 〃	1962-6-28	前原 宏	〃
837	〃	〃	〃 〃	1962-6-28	〃	〃
838	〃	ノコギリカミキリ	〃 鹿島市平谷	1985-7-14	森 繁利	〃
839	〃	キマダラカミキリ	〃 〃	1984-7-27	〃	〃
840	〃	トラフカミキリ	〃 佐賀市巨勢町	1986-6-24	〃	〃
841	〃	〃	〃 〃	1986-6-24	〃	〃
842	〃	シロスジカミキリ	〃 大和町池上	1963-6-12	前原 宏	〃
843	〃	ゴマダラカミキリ	〃 鹿島市奥平谷	1984-7-18	高橋 隆信	〃
844	〃	〃	〃 〃	1984-7-18	〃	〃
845	〃	ムネホシシロカミキリ	〃 佐賀市巨勢町	1986-6-10	森 繁利	〃
846	〃	〃	〃 〃	1986-6-15	〃	〃
847	〃	リングカミキリ	〃 佐賀市道祖元町	1986-6-12	〃	〃
848	〃	〃	〃 佐賀市八戸町	1987-7-12	〃	〃
849	〃	ニセリングカミキリ	〃 久保泉町増田	1987-5-24	〃	〃
850	〃	〃	〃 〃	1987-5-24	〃	〃
851	〃	テツイロヒメカミキリ	〃 多久市菅木	1987-12-11	廣川 典範	〃
852	〃	ルリカミキリ	〃 佐賀市高木瀬町	1990-5-24	〃	〃
853	〃	〃	〃 〃	1990-5-24	〃	〃
854	ハムシ科	クロウリハムシ	〃 塩田町唐泉山	1985-5-9	西田 光康	〃
855	〃	イチモンジハムシ	〃 〃	1983-1-22	〃	〃
856	〃	イタドリハムシ	〃 太良町中山	1988-7-26	〃	〃
857	〃	ヒメカメノコハムシ	〃 鹿島市野皇	1986-6-10	〃	〃
858	〃	イチモンジカメノコハムシ	〃 塩田町唐泉山	1984-8-8	〃	〃

859	〃	〃	〃	鹿島市奥平谷	1985-5-25	〃	〃
860	〃	ドロノキハムシ	〃	〃	1984-7-3	〃	〃
861	〃	ヤナギハムシ	〃	鳥栖市九千部山	1988-6-12	〃	〃
862	〃	ウリハムシ	〃	鎮西町馬渡島	1990-4-22	〃	〃
863	〃	ヨモギハムシ	〃	鹿島市野島	1986-5-22	〃	〃
864	〃	アカクビナガハムシ	〃	鳥栖市九千部山	1989-5-3	〃	〃
865	〃	アカガネサルハムシ	〃	鹿島市奥平谷	1985-5-15	〃	〃
866	オトシブミ科	イタヤハマキチヨツキリ	〃	太良町多良岳	1987-6-23	〃	〃
867	〃	オトシブミ	〃	脊振村内川久保	1964-6-10	前原 宏	〃
868	〃	ゴマダラオトシブミ	〃	鳥栖市九千部山	1989-6-29	西田 光康	〃
869	〃	ミツギリゾウムシ	〃	鹿島市奥平谷	1985-7-14	〃	〃
870	ゾウリムシ科	フタモンツツヒゲナガゾウムシ	〃	〃	1983-7-10	〃	〃
871	〃	アオヒゲナガゾウムシ	〃	〃	1985-7-14	〃	〃
872	〃	ハスジカツオゾウムシ	〃	唐津市衣千山	1986-5-30	溝上 誠司	〃
873	〃	ヤサイゾウムシ	〃	嬉野町下宿	1988-6-24	西田 光康	〃
874	〃	シロヒゲナガゾウムシ	〃	相知町伊岐佐	1987-5-12	溝上 誠司	〃
875	〃	オジロアシナガゾウムシ	〃	嬉野町吉田	1985-5-24	西田 光康	〃
876	〃	コクゾウムシ	〃	塩田町唐泉山	1983-5-12	〃	〃
877	〃	シロコブゾウムシ	〃	唐津市大島	1988-6-18	溝上 誠司	〃
878	オサゾウムシ科	オオゾウムシ	〃	唐津市衣千山	1986-7-20	〃	〃

3. 生体展示

①哺乳類

番号	目名	科名	種名	提供者	所属氏名
879	げっ歯目	ネズミ科	ヒメネズミ	宮崎医科大学医学部附属動物実験施設	土屋 公幸
880	〃	〃	カヤネズミ	〃	〃
881	〃	〃	アカネズミ	〃	〃
882	〃	〃	スミスネズミ	〃	〃

②両生類

番号	目名	科名	種名	採集地	提供者所属氏名
883	有尾目	サンショウウオ科	カスミサンショウウオ	佐賀県呼子町殿の浦	佐賀県教育センター 吉田 喜美明
884	〃	〃	アカハライモリ	〃 大和町川上	〃 〃
885	無尾目	ヒキガエル科	ニホンヒキガエル	〃 〃	〃 〃
886	〃	アオガエル科	シュレーゲルアオガエル	〃 富士町杉山	〃 〃
887	〃	〃	カジカガエル	〃 〃	〃 〃
888	〃	アカガエル科	ニホンアカガエル	〃 〃	〃 〃
889	〃	〃	ヤマアカガエル	〃 〃	〃 〃

3. 企画展ならびにその他の展覧会 平成3年度

展覧会名	会期	主催
第41回 佐賀県児童生徒理科作品展	9/19～9/26	佐賀県理科教育振興会 佐賀県立博物館
照葉樹林の生きものたち	1/24～2/23	佐賀県立博物館
第41回 佐賀県美術展覧会	11/23～12/1	佐賀県教育庁文化課 佐賀県立博物館・佐賀県立美術館

4. 博物館観覧状況調べ 平成3年度

常設展	個人			団体			観覧 大人
	大人	大・高	中・小	大人	大・高	中・小	
佐賀県の歴史と文化	6,290	500	912	567	11	567	674
〃	2,491	238	278	69	49	106	375
小計 (1)	8,781	738	1,190	636	60	132	1,049

企画展	個人			団体			観覧 大人
	大人	大・高	中・小	大人	大・高	中・小	
照葉樹林の生きものたち	1,313	83	579			318	

その他の展覧会	個人			団体			観覧 大人
	大人	大・高	中・小	大人	大・高	中・小	
第40回佐賀県児童理科作品展	950	25	668	13		1,647	
合計 (1)+(2)+(3)	11,044	846	2,437	649	60	2,097	1,049

展 示 概 要	会 場
小・中・高校生の理科研究発表約300点。	博物館 3 号
照葉樹林に生活する「生きものたち」の中から昆虫類を中心に展示。	博物館 1・2 号
日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真、デザイン約450点。	博物館 2・3 号 (美術館 2・3・4 号)

料 免 除 者		招待者	優待者	合 計	開館日数	一日平均	期 間	備 考
大・高	中・小							
36	2,607	303	46	11,972	179	67	4 / 1 ~ 11 / 4	
61	499	151	18	4,335	96	45	12 / 6 ~ 3 / 31	
97	3,106	454	64	16,307	275	59		

料 免 除 者		招待者	優待者	合 計	開館日数	一日平均	期 間	備 考
大・高	中・小							
		1,147	11	3,451	27	128	1 / 24 ~ 2 / 23	小計 (2)

料 免 除 者		招待者	優待者	合 計	開館日数	一日平均	期 間	備 考
大・高	中・小							
				3,303	8	413	9 / 18 ~ 9 / 26	小計 (3)
97	3,106	1,601	75	23,061	310	7		

5. 普及活動

印刷部数1000部 B5版 アート紙 80頁

(1) 資料の刊行

博物館美術館館報

年4回、各号8ページで800部発行。

全国の主要博物館、美術館ならびに研究機関、県内の教育機関、社会教育団体に配布。企画展、新収蔵品展の案内・資料紹介などを掲載。平成3年度各号の内容は下記のとおりである。

№93 平成3年7月1日

*表紙「竜図鐘 銘『肥前國ノ忠長』」

*紙上展覧会「在銘肥前の鐺」

*古代木器の保存処理(II)

*関家文書について

*博物館常設展のご案内

№94 平成4年2月

*表紙「企画展展示の蝶より『シナシボリアゲハ』」

*調査ノート「音かたち—浮立—く木・竹製楽器を中心に」

*講演要旨「中国南部の照葉樹林をたずねて」

№95 平成4年2月29日

*表紙「龍造寺隆信像」

*研究ノート「龍造寺隆信の肖像」

*講演要旨「やきもの—新・奇・美—明治の博覧会」

№96 平成4年3月31日

*表紙「山口亮一作『ゆり』」

*学史点描「森貞次郎『筑後風土記逸文に見える筑紫君磐井の墳墓』の理解をめぐる」

*研究随感「明治40年(1907)前後の黒田清輝」

博物館・美術館年報

平成2年度佐賀県立博物館・美術館年報№21を刊行し、平成2年度の管理概要、事業概要、資料概要、茶室の管理と運営の概要等を掲載し、各方面に配布。

印刷部数800部 B5版 アート紙 60頁

調査研究書

平成3年度佐賀県立博物館・美術館調査研究書第17集を刊行、各方面に配布した。内容は下記のとおりである。

*宮崎武夫「佐賀県のゲンジボタルの生態」

*山崎和文「音のかたち—浮立—」

*竹下正博「県内主要社寺調査(三)—黄檗宗寺院—」

図録

平成3年度博物館企画展「照葉樹林の生きものたち」の開催に伴い、同展の図録を刊行した。同展の出品資料を中心に佐賀県の自然をわかりやすく解説している。

印刷部数1200部 B5版 アート紙 121頁

(2) 研究講座

1. 博物館土曜教室

演題	講師	開催日
土器の復元に挑戦しよう	木下 巧	3. 5/25
ホタルの人工飼育	楠原吉原	3. 6/8
肥前鉄鐺	竹下正博	3. 6/22
佐賀の町美術家シリーズ 1 川副町	松本誠一	3. 7/20
甲虫類標本の作り方	宮崎武夫	3. 8/3
藍いろいろ—絋—	宮原香苗	8. 10/5
閑室元信をめぐる人々	小宮陸之	3. 10/19
龍造寺から鍋島へ	樋渡敏暉	3. 10/26
拓本をとろう	蒲原宏行	3. 12/7
音のかたち—浮立—	山崎和文	4. 1/18
長谷川雪旦と唐津	福井尚寿	4. 3/7

2. 記念講演会

平成3年度佐賀県立博物館企画展「照葉樹林の生きものたち」の開催を記念して下記の内容で実施した。

演題 『照葉樹林に蚊を求めて』

講師 佐賀医科大学教助 茂木 幹義氏

日時 平成4年1月25日(土) 午後2時～4時

会場 佐賀県立博物館・博物館教室

演題 『中国南部の照葉樹林地帯をたずねて』

講師 佐賀大学助教授 宮脇 博巳氏

日時 平成4年2月8日(土) 午後2時～4時

会場 佐賀県立博物館・博物館教室

(3) 博物館学実習(付表参照)

学芸員養成講座を持つ大学からの要請により、平成3年度は7月23日(火)から8月1日(木)までの9日間実施した。

平成3年度博物館学実習



No.93



No.94



No.95



No.96

7 月	実習科目〈担当〉	
	午 前	午 後
23日(火)	*開講式 施設見学△管理運営 〈菊池〉	博物館・美術館の学 芸活動〈小宮・樋 渡・宮崎・松本〉
24日(水)	展 示 作 業	
25日(木)	近世美術〈福井〉	中世美術〈竹下〉
26日(金)	民 俗 〈山崎〉	
27日(土)	個人またはグループによる館外実習	
29日(月)	近代美術〈松本〉	考古〈蒲原〉
30日(火)	工芸〈宮原〉	保存科学と展示〈木 下〉
31日(水)	自然科学〈宮崎〉	刀剣・甲冑の取扱い 〈浜野〉
1日(木)	歴史〈樋渡〉	*閉講式

(4) 館外普及活動

平成3年4月17日～19日	年間行事予定表の配布
5月1日	「竹久夢二」展普及
7月3日	「佐賀の町美術家シリーズ」普及
9月18日	「近世の肖像画」展普及
9月20日	「近世の肖像画」展普及
9月19日	平成3年度統計グラフ佐賀県コンクール審査会出席
10月16日	「近世の肖像画」展普及
10月24日	佐賀県広報連絡会議出席
12月17日	出土木器調査指導
平成4年1月20日～22日	「照葉樹林の生きものたち」展および「西園工芸博覧会」普及

(5) 映画会

平成3年度夏休み親と子の映画会

期 日 8月10日(土)・8月11日(日)

会 場 佐賀県美術館ホール

主 催 佐賀県立美術館(入場無料)

上映時間 10:30～15:30

上映題目 僕と子犬のわんぱく大冒険、新ちゃんが泣いた、まえがみ太郎、がんばったねお母さん

6. 資料調査

平成3年4月13日	次年度企画展資料調査	(京都府)	学芸員	蒲原宏行
4月21日～25日	企画展「近世の肖像画」展にともなう調査	(京都府・大阪府)	学芸員	福井尚寿
4月25日	次年度企画展資料調査	(北九州市・福岡市)	専門員	木下巧ほか
4月26日	考古資料調査	(大和町)	専門員	木下巧ほか
5月14日	美術資料調査	(北方町)	学芸員	竹下正博
5月14日	美術資料調査	(牛津町)	副学芸員	小宮陸
5月16日	企画展「照葉樹林の生きものたち」展にともなう調査	(大和町)	学芸員	樋渡敏璋ほか
5月17日	美術資料調査	(唐津市)	学芸員	竹下正博
5月18日～21日	次年度企画展資料調査	(東京都)	学芸員	蒲原宏行
5月22日	企画展「近世の肖像画」展にともなう調査	(大分市)	学芸員	福井尚寿
5月24日～26日	企画展「近世の肖像画」展にともなう調査	(宇治市・姫路市・岡山市)	学芸員	竹下正博
5月25日～31日	企画展「近世の肖像画」展にともなう調査	(群馬県・東京都・静岡県・奈良県・京都府・大阪府・兵庫県・岡山県・山口県)	学芸員	福井尚寿
6月11日	佐賀・長崎・福岡三県合同展調査	(佐賀市)	学芸員	宮原香苗
6月11日	企画展「近世の肖像画」展にともなう調査	(福岡市)	副学芸員	小宮陸
6月12日	企画展「近世の肖像画」展にともなう調査	(長崎市)	学芸員	小宮原香苗ほか
6月13日	企画展「近世の肖像画」展にともなう調査	(熊本市)	学芸員	宮原香苗ほか
6月18日～23日	企画展「近世の肖像画」展にともなう調査	(長野県・愛知県・京都府・岡山県)	学芸員	福井尚寿
6月19日	佐賀・長崎・福岡三県合同展調査	(福岡市)	学芸員	宮原香苗
6月20日	次年度企画展資料調査	(小郡市)	専門員	木下巧ほか
6月20日	佐賀・長崎・福岡三県合同展調査	(武雄市)	学芸員	宮原香苗
6月20日	美術資料調査	(北方町)	学芸員	竹下正博
6月26日	佐賀・長崎・福岡三県合同展調査	(福岡市)	学芸員	宮原香苗
6月27日	企画展「近世の肖像画」展にともなう調査	(小城町・多久市)	学芸員	福井尚寿
7月2日	企画展「近世の肖像画」展にともなう調査	(長崎市)	学芸員	福井尚寿ほか
7月3日	企画展「近世の肖像画」展にともなう調査	(平戸市・佐世保市)	学芸員	福井尚寿ほか
7月3日	佐賀・長崎・福岡三県合同展調査	(唐津市・呼子町)	学芸員	宮原香苗
7月4日	企画展「近世の肖像画」展にともなう調査	(八代市)	学芸員	福井尚寿ほか
7月8日	企画展「近世の肖像画」展にともなう調査	(福岡市)	学芸員	福井尚寿
7月10日	企画展「近世の肖像画」展にともなう調査	(佐賀市)	学芸員	福井尚寿ほか
7月11日	企画展「近世の肖像画」展にともなう調査	(鹿島市)	学芸員	福井尚寿ほか
7月11日	企画展「音のかたち」展にともなう調査	(佐賀市・川副町・上峰町)	学芸員	山崎和文
7月12日	企画展「音のかたち」展にともなう調査	(佐賀市)	学芸員	山崎和文
7月16日	企画展「音のかたち」展にともなう調査	(厳木町・小城町)	学芸員	山崎和文
7月17日	企画展「音のかたち」展にともなう調査	(北波多村・伊万里市)	学芸員	山崎和文
7月18日	企画展「近世の肖像画」展にともなう調査	(佐賀市・三日月町)	学芸員	福井尚寿ほか
7月18日	企画展「音のかたち」展にともなう調査	(有明町・鹿島市)	学芸員	山崎和文
7月19日	企画展「音のかたち」展にともなう調査	(佐賀市)	学芸員	山崎和文
7月30日	企画展「音のかたち」展にともなう調査	(神埼町)	学芸員	山崎和文
8月19日	企画展「近世の肖像画」展にともなう調査	(福岡市)	学芸員	竹下正博
8月28日	企画展「音のかたち」展にともなう調査	(多久市)	学芸員	山崎和文
8月29日	企画展「音のかたち」展にともなう調査	(山内町)	学芸員	山崎和文
8月30日	美術資料調査	(武雄市)	学芸員	宮原香苗
8月30日	企画展「音のかたち」展にともなう調査	(武雄市)	学芸員	山崎和文
9月11日	企画展「照葉樹林の生きものたち」展にともなう調査	(鹿島市)	資料係員	宮崎武夫
10月1日	企画展「音のかたち」展にともなう調査	(西与賀町)	学芸員	山崎和文
10月18日	企画展「音のかたち」展にともなう調査	(佐賀市)	学芸員	山崎和文
11月28日	次年度企画展資料調査	(飯塚市)	専門員	木下巧ほか
12月18日～19日	次年度企画展資料調査	(福岡県内)	専門員	木下巧ほか
平成4年1月8日	次年度企画展資料調査	(福岡市・大野城市・春日市)	専門員	木下巧ほか
2月4日	美術資料調査	(唐津市・呼子町)	学芸員	福井尚寿
2月13日	美術資料調査	(唐津市・相知町)	学芸員	福井尚寿
2月17日	美術資料調査	(鹿島市)	学芸員	竹下正博
3月4日	歴史資料調査	(久留米市)	学芸員	樋渡敏璋ほか
3月3日～6日	次年度企画展資料調査	(島根県・奈良県・大阪府)	学芸員	木下正博
2月25日	次年度企画展資料調査	(諸富町・神埼町)	専門員	竹下正博
2月26日	次年度企画展資料調査	(佐賀市)	学芸員	竹下正博
2月27日	次年度企画展資料調査	(多久市)	学芸員	竹下正博

資料の概要 — 平成3年度・博物館 —

1. 購入資料

(1)自然史資料

資料名	数量	備考
哺乳類剥製標本	11体	・ニホンザル・ホンドイタチ・チョウセンイタチ・ムササビ・ノウサギ・タヌキ・ホンドキツネ・ニホンリス・コウベモグラ・アナグマ・テン

(2)歴史資料

資料名	数量	備考
三行書 佐野常民筆	1幅	紙本：掛幅装
二行書 鍋島直彬筆	1幅	紙本：掛幅装
二行書 鍋島直虎筆	1幅	紙本：掛幅装
二行書 林 雲邊筆	1幅	紙本：掛幅装
刀：銘「肥前国河内守藤原正廣」	1口	二代 橋本正廣作
刀（脇差）：銘「肥前国正廣」	1口	九代 橋本正廣作
刀：銘「肥前国正廣」	1口	九代 橋本正廣作
拵	1口	刀：銘「肥前国河内守藤原正廣」拵
拵	1口	鐔（銘：若芝）
佐賀藩三重津海軍之図	1面	レプリカ

(3)美術・工芸

資料名	数量	備考
人物図 広渡心海筆	1幅	紙本：墨画淡彩：掛幅装
山水図 雲谷等鶴筆	1幅	紙本：墨画淡彩：掛幅装
寿老人図 三浦子燦筆（豪潮賛）	1幅	紙本：墨画：掛幅装
瀑布図 岸 天岳筆	1幅	紙本：墨画：掛幅装
虫行列図 岸 天岳筆	4枚	紙本：淡彩：マクリ
人物図 広渡良寛筆	1幅	紙本：墨画淡彩：掛幅装
花鳥図 広渡三舟筆	6枚	紙本：着色：マクリ
硝子瓶	2本	高さ29.5cm
無尽燈	1基	高さ53.2cm
無尽燈	1基	高さ53.5cm
染付「御製薬方」銘容器	2口	磁器：高さ（大8.1cm、小6.4cm）
金山寺屏風図 広渡雪山筆	1隻	紙本：墨画淡彩：屏風装（6曲）
花鳥図 牛島藍泉筆	2幅	紙本：着色：掛幅装
蘭図帖 日高鉄翁筆	1帖	紙本：墨画：帖装
八字文殊菩薩騎獅像	1幅	絹本：着色：掛幅装・南北朝時代
五鈷四天王鈴	1口	銅製：高さ22.8cm
鍋島更紗蒲団 花木文	1枚	絹軸地：蒲団仕立

2. 寄贈資料

(1)自然史資料

資料名	数量	寄贈者
コウライイタチ剥製標本	1体	神奈川県神埼町横武 飯田信昭
タヌキモ類おし葉標本	20点	佐賀市天祐一丁目 岩村政浩

(2)歴史資料

資料名	数量	寄贈者
関家資料		
・文政9年 御加増地田島帳	1帳	千葉県印旛郡酒々井町 関 清彦
・鍋島勝茂書状 関 将監あて	1通	〃 〃
・田島帳（関家地行地）	1帳	〃 〃
・御加増地田方年：否帳	1帳	〃 〃
・鍋島勝茂書状 関 平兵衛あて	1通	〃 〃
・鍋島元茂書状 関 将監あて	1通	〃 〃
・鍋島直澄手頭（法令）	1通	〃 〃
・鍋島勝茂書状 関あて	1通	〃 〃
・松浦肥前守書状	1通	〃 〃
・安永5年 鍋島治茂地行宛行状	1通	〃 〃
・鍋島斎直地行宛行状	1通	〃 〃
・安永2年 鍋島治茂地行宛行状	1通	〃 〃
・関伝之允御加増地引渡目安	1通	〃 〃
・天保3年 御加増地田島帳	1帳	〃 〃
・関家系図	1巻	〃 〃
・関家家系譜	1帳	〃 〃

・関家中行事	1帳	//	//
・脇差 (登録番号:千葉33865)	1口	//	//
・刀 (登録番号:千葉33863)	1口	//	//
・黒漆塗紺糸絨五枚胴具足	1領	//	//
・一行書 (松翁)	1幅	//	//
・七言絶句四行書	1幅	//	//
・一行書 (勝 海舟)	1幅	//	//
・一行書 (竹山)	1幅	//	//
・一行書 (松翁)	1幅	//	//
・山水図	1幅	//	//
・朱竹山水図	1幅	//	//
・五十三次名所図絵	55枚	//	//
・名所絵	1冊	//	//
・江戸名所遺化巻	22枚	//	//
・團扇絵氏記念帖	1帖	//	//

(2)民俗資料

資料名	数量	寄贈者
軍服 (中尉)	9点	佐賀郡川副町早津江 内田美津枝
軍服 (少尉)	6点	// //

3. 寄託資料

(1)考古資料

資料名	数量	寄託者	備考
銅 戈	2口	小城郡小城町教育委員会	

(2)民俗資料

資料名	数量	寄託者	備考
能 面	12面	唐津市 個人	

(3)歴史資料

資料名	数量	寄託者	備考
刀 銘「肥前國忠吉」	1口	唐津市 個人	6代忠吉
脇差	1口	唐津市 個人	無銘、古刀
太刀 銘「相州住綱家」	1口	唐津市 個人	古刀
刀 銘「兼常」	1口	佐賀市 個人	拵つき
刀 銘「肥前國住人伊豫兼源」	1口	佐賀市 個人	初代宗次、白鞘
刀 銘「肥前國出羽大掾藤原行廣」	1口	佐賀市 個人	初代、軍刀仕込
脇差 銘「筑前國守次」	1口	佐賀市 個人	白鞘
刀 銘「肥前國住近江大掾藤原忠廣」	1口	佐賀市 徳善院	2代忠廣
刀 銘「肥前住播磨守藤原忠國」	1枚	佐世保市 個人	2代忠國

(4)美術・工芸資料

資料名	数量	寄託者	備考
涅槃図	1幅	佐賀市 瑞應寺	掛軸装
鳥居昌信筆 太夫禿図	1幅	東京都 個人	紙本着色、軸装
沈南蘋筆 靈昭女図	1幅	東京都 個人	絹本着色、軸装
沈南蘋筆 歡天喜地図	1幅	東京都 個人	絹本着色、軸装
聖大寺伝世 笙「鳳凰丸」及び高麗笛	12点	東京都 個人	
観音菩薩立像	1軀	佐賀市 個人	銅製、鍍金

4. 資料の貸出状況

資料名	貸出先・目的	貸出・返却
桜馬場遺跡出土 方格規矩四神鏡他6点 横田遺跡出土 方格規矩四神鏡他2点 川奇吉原遺跡出土 銅鑄形土製品1点 二塚山遺跡出土 内行花文清白鏡他2点 吉野ヶ里遺跡出土 細形銅剣他3点 菜畑遺跡出土 彩文土器複製品他7点	仙台市博物館 吉野ヶ里遺跡と東北の弥生展	3.4.19~6.17
東脊振村靈仙寺跡出土 松枝文鏡他7点 脊振山1号経塚出土 1号経筒複製品1点	東脊振村教育委員会 脊振千坊聖茶まつり	3.5.10~5.13
下中杖遺跡出土 青銅罍 (1膳)	小郡市埋蔵文化財保護センター 古代有明文化展 Part 2	3.5.23~6.28
桜馬場遺跡出土 方格規矩四神鏡他7点 横田遺跡出土遺物一括他3点 一本谷遺跡出土長直子孫連弧文鏡1面	北九州市考古学博物館 弥生古鏡を掘るー北九州の国々と文化ー	3.7.16~9.20

樺島山1号及び2号石棺墓出土遺物一括41点 宇木汲田遺跡出土多紐細文鏡他 6点 松葉遺跡出土波文縁方格規矩四神 1面 池ノ上箱式石棺山土波文縁方格規矩鏡片 1片 十三塚箱式石棺出土鳳文鏡片 1片 二塚遺跡出土ガラス管玉一括他 7点 寄居古墳群出土遺物方格規矩鏡 1面 五本谷遺跡出土小型・製鏡他 2点 寒水天神遺跡出土小型・製鏡 1面 惣座遺跡出土小型・製鏡 3面		
大友遺跡出土イモガイ製貝輪他10点 三津永田遺跡出土貝輪 3点 桜馬場遺跡出土中広銅矛 2口 検見谷遺跡出土銅矛 3口 北尾遺跡出土細形銅戈 1口 関行丸古墳出土銅鏡他 9点 二塚山遺跡出土ガラス管玉他 5点	島根県立八雲立つ風土記の丘 古代の出雲と九州展	3.9.19~11.20
肥前名護屋城図屏風 1隻	国立歴史民俗博物館「描かれた江戸展」	3.9.24~12.3
宇木汲田遺跡出土品一括210点	唐津市立歴史博物館 末廣館 弥生の秘宝一里帰り展	3.9.25~12.9
桜馬場遺跡出土方格規矩渦文鏡他12点 横田遺跡出土鉄剣 1点	大阪府弥生文化博物館 魏志倭人伝の世界一卑弥呼誕生一展	3.9.25~12.6
催馬楽譜 1冊 東遊歌神楽歌一卷	東京国立博物館 詩歌と書一日本のこころと美一展	3.9.30~12.5
二塚遺跡出土内行花文渦文鏡他 2面 五本谷遺跡出土連弧文偽銘帯鏡 1面 三津永田遺跡出土内行花文昭明鏡 1面 玉江遺跡出土中広形銅矛 1口	奈良県立橿原考古学研究所附属博物館 魔鏡／光の考古学展	3.9.30~11.22
円蓋禪師坐像・同袈裟 見心来復像・同袈裟 以亨得謙像	福岡市博物館 博多禅展	3.10.11~11.31
古伊万里様式 色絵婦人像 古伊万里様式 染織婦人像	大分市歴史資料館 九州の土人形一その歴史と世界一	3.10.20~12.5
桜馬場遺跡出土有鈎銅劍他 5点 大友遺跡出土貝輪 1点	東京国立博物館 海上の道一沖縄の歴史と文化一展	3.12.7~4.2.25
深川長右衛門関係サラダオイル ガラス小皿 1867年バリ万博パンフレット	戸定歴史博物館 徳川昭武とその時代展	3.12.7~4.1.21
宇木汲田遺跡出土多紐細文鏡 1面	佐賀県文化課 複製品作成のため	3.12.11~4.2.20
肥前名護屋城図屏風 1隻	神戸市立博物館 南蛮見聞録展	4.1.10~3.27
宇木汲田遺跡出土細形銅劍 細形銅矛	佐賀県文化課 複製品作成のため	4.1.10~3.13
詫田西分貝塚出土火鑽白他 5点	甘木歴史資料館 弥生への招待展	4.3.11~5.14

5. 購入・寄購図書

(1)購入図書

書名	発行所
日本古文化研究所報告 (全九冊)	吉川弘文館
日本の労働者	源流社
朝鮮の在来農具	慶友社
見聞略記	海鳥社
日本の食文化	岩崎美術館
定本渡辺華山	郷土出版社
近代美術雑誌叢書 美術評論	ゆまに書房
L'EROMANTISME	中央公論社
光琳百図	岩崎美術館
明治日本画史料	中央公論社
国史大辞典	吉川弘文館
鹿児島民俗植物記	晋潮社
考古学雑誌 明治編	学生社
中世の秋の絵画	中央公論美術出版
朝日グラフ別美術特集	朝日新聞社
京都画壇	アート社出版
古画類聚	毎日新聞社
福岡県百科辞典	西日本新聞社
広辞苑 机上版	岩波書店
秘蔵 日本美術大観	講談社

(2)寄購図書

寄贈していただいた点数が莫大なため、一々ここに記すことはできませんが、公私各種の機関あるいは個人の方より多くの寄贈を受けました。

記して感謝いたします。

茶室「清恵庵」の管理と運営の概況

1 茶室規模および施設

茶室「清恵庵」は昭和48年10月郷土出身の実業家故市村清氏のご遺志により、同夫人幸恵氏より本県に寄贈されたもので、今年で18年目を迎える。利用の傾向としては普及が広く一般に浸透し、県内、県外の茶道各流派のグループによる利用や、各種団体による茶会など幅広く利用された。

設計者 堀口捨己 東京都大田区山王4-6-5

早川正夫 東京都港区青山5-9-12

アイザワビル

構造 木造平家建 寄棟造り

規模 床面積 57.35㎡

2 茶室の利用状況

茶室「清恵庵」の利用については、18年目に入り県内はもとより県外にも広く周知され、好評を得ている。

今年度は、各流の茶道グループ、婦人学級、青年団、学校などの団体あるいは、茶道愛好会など利用の幅もさらに広まり、社会教育、学校教育の一環として広く利用された。

月別にみた利用状況は次のとおりである。

平成3年度			
月	利用団体数	利用者数	見学者数
4	1	15	2
5			2
6			
7			2
8			1
9			1
10			
11	1	10	
12			3
1	5	98	2
2	2	11	4
3	1	13	3
計	10	147	20

3 茶道具備品

平成3年度末の概況は次のとおり191点である。

掛物 淡々齋宗室、希齋宗有、大徳寺桃林の書、村瀬玄妙の書、売茶翁の二行書、千宗佐、千代尼

花入 胡銅、朝鮮唐津「中里重利作」、黒牟田焼「丸田正美作」、小山路焼「江口勝美作」、大川内焼青磁

「小笠原嶺作」、備前焼、竹花入「生野祥雲齋作」、竹一重切花入「宗陵作」、有馬千鳥籠花入、有馬ひさ

ご籠花入「昭竹齋作」、青磁鶴首花入「小笠原嶺作」

香合・香炉 「12代今泉今右衛門作」、「井上萬二作」、黒牟田焼「丸田正美作」、「宗祥作」、菊花書詰

薄茶器 唐津奥高麗「中里無庵作」、絵唐津・唐津刷毛目「13代中里太郎右衛門作」、黒牟田焼「丸田正美作」、小山路焼「江口勝美作」、大川内焼青磁「小笠原嶺作」、青磁「中島宏作」、唐津井戸・唐津皮鯨茶碗「中里重利作」、白磁茶碗「初代忠右衛門作」、黒

楽茶碗「小川良楽作」、志野茶碗「荒川豊蔵作」、支那焼、高麗斗々屋「千漢鳳作」

水指 信楽焼「高橋楽齋作」、朝鮮唐津「中里重利作」、小山路焼「江口勝美作」、染付「12代今泉今右衛門作」、高麗「千漢鳳作」

薄茶器 沈金粟「安村稔作」

濃茶器 「13代酒井田柿右衛門作」

茶杓 「宗泰作」

風炉 利休面取風炉、切合唐銅風炉、合金面取風炉、鬼面共耳風炉

釜 切合釜・竹紋縹口釜「松寿作」、筋入炉釜、菊桐地紋炉釜、雲竜釜「高橋敬典作」、尻張釜「高橋敬典作」、鬼面共耳風炉釜「横倉嘉山作」

棚 竹台子、桐丸卓、桑小卓、真塗長板

火入 染付「12代今泉今右衛門作」

菓子器 唐津焼「13代太郎衛門作」、黒牟田焼「丸田正美作」、小山路焼「江口勝美作」、青磁「中島宏作」、現川焼

建水 不審庵伝来写「11代中川浄益作」、黒牟田焼「丸田正美作」、小山路焼「江口勝美作」、唐銅

風炉先屏風 秋草蒔絵

炉縁 高台寺蒔絵「柴田利雄作」

曲湯桶 置炉、瓶掛、蒔繪塗四方盆、茶托と蓋、茶碾、茶壺

平成3年度

佐賀県立美術館

美術館の沿革

昭和55年3月	県政百周年記念事業の一環として、昭和58年開館を目指し、佐賀県立美術館の建設を決定。
昭和55年4月25日	佐賀県立美術館建設委員会設置。
12月10日	安井建築設計事務所による基本設計採用。
昭和56年3月31日	安井建築設計事務所による実施設計採用。
10月26日	佐賀県立美術館建設着工。
昭和58年1月31日	佐賀県立美術館建設完工。
4月1日	佐賀県立美術館設置条例施行。 佐賀県博物館及び美術館協議会条例施行。 佐賀県立美術館処務規則施行。
10月7日	山口亮一氏遺作64点を山口三千也氏より寄贈受く。
10月8日	佐賀県立美術館落成式、開館記念展「近代・九州の洋画家たち展」開催。
昭和61年9月1日	石本秀雄氏遺作31点を遺族より寄贈受く。
昭和63年9月30日	佐賀県立美術館開館5周年記念展「田園風俗画展」開催。
平成3年11月23日	佐賀県立美術館の開館来の懸案である扉を開放する。

以上のほか、多くの方々から貴重な資料を寄贈して頂きました。
ここには点数の特に多いもののみを記載しました。

美術館日誌 平成3年度

平成2年	11月9日	第15回高等学校芸術祭美術・書道展 (～14日)	
4月1日	職員人事異動		
4月2日	創遊会展 (～7日)	11月23日	第41回佐賀県美術展 (～12月1日)
4月12日	竹久夢二 (～5月12日)	12月3日	第32回佐賀県学童美術展 (～8日)
5月18日	東郷青児美術館展 (～6月9日)	12月6日	近代洋画の歩みと佐賀 (～2月2日)
6月20日	第74回佐賀美術協会展 (～30日)	12月10日	第32回佐賀大学教育学部工芸科美術 総合展 (～15日)
7月2日	第8回佐賀県写真協会展 (～7日)	12月17日	第4世代展 (～23日)
7月3日	平成2年度新収蔵品展 (～28日)	12月28日	執務納め式
7月3日	美術館常設展 佐賀の町・美術家シリーズその1 川副町 (～28日)	平成3年	
7月10日	第16回佐賀県書作家協会展 (～14日)	1月4日	執務始め式
7月16日	第22回独立CS展 (～19日)	1月7日	第12回佐賀新聞学生書道展 (～12日)
7月20日	土曜教室「佐賀の町美術家シリーズその1 川副町」松本誠一	1月14日	第14回さが行動展 (～19日)
7月20日	第19回七夕書道展一 (～23日)	1月21日	前田拓郎写真展「時の流れに」 (～1月26日)
7月24日	第32回東光会佐賀支部緑光会展 (～28日)	1月28日	第16回九州藍筍会展 (～2月2日)
7月30日	常設展一水の表情一 (～9月29日)	2月6日	西國工芸博覧会 (～16日)
7月30日	第3回日韓交流デザイン・ 工芸作品展 (～8月4日)	2月11日	西國工芸博覧会 記念講演 「やきもの一新・奇・美—明治の博覧会」 講師・佐賀県立九州陶磁文化館 鈴木由紀夫
8月2日	日韓少年美術交流展 (～4日)	2月19日	第8回佐賀水墨画会展 (～23日)
8月9日	19・20世紀フランス絵画展 (～9月16日)	2月25日	第40回佐賀大学教育学部工芸科 卒業制作展 (～3月1日)
8月15日	美術館デッサン教室 (～23日)	2月20日	美術館常設展 ベルナル・ピュッフエ 銅版画 (～3月8日)
9月19日	第12回九州新工芸展 (～23日)	3月3日	第14回二紀佐賀グループ展 (～8日)
9月25日	第4回九州国画会佐賀支部写真展 (～29日)	3月13日	ゴーギャンとブルターニュの 画家たち (～4月5日)
10月9日	近世の肖像画展 (～11月4日)		
11月2日	近世の肖像画展 記念講演 「近世文化の実像—18世紀の江戸—」 講師 九州大学教授 中野三敏		

規模および施設

構造	鉄筋コンクリート造		一階建	一部二階建
規模	敷地面積	7,986㎡		
	建築面積	3,644㎡		
	延床面積	4,238㎡		
施設	1号展示室	204㎡	倉庫	5㎡
	2号展示室	230㎡	ホール	529㎡
	3号展示室	250㎡	和楽室・洋楽室	39㎡
	4号展示室	366㎡	準備室	18㎡
	収蔵庫	319㎡	映写室	12㎡
	収蔵庫前室	26㎡	機械室	47㎡
	荷解場	120㎡	倉庫	13㎡
	倉庫	79㎡	便所	34㎡
	面廊・準備室	137㎡	ホワイエ	126㎡
	研修室	135㎡	休憩室	56㎡
	事務室	148㎡	便所	93㎡
	写真室・暗室	58㎡	廊下・階段等	1,114㎡
	機械室	80㎡		

※組織は全て博物館と同様であり、博物館職員全員がそれぞれ対応する職を兼務している。

平成3年度 美術館歳出予算

科 目	予算額 (単位千円)	科 目	予算額 (単位千円)
(美術館費)		3. 調査研究費	150
1. 管理運営費	52,534	研究費	82
管理費	52,404	調査費	68
会議及び研修費	130	4. 企画展費	20,818
2. 資料整備費	26,079	5. 常設展費	1,584
資料購入費	20,000	6. 普及活動費	3,501
資料整備費	5,853	7. 施設整備費	5,770
資料収集費	226	計	110,436

事業の実施状況

21	松尾房利	一隅	1990(平成2)
22	田中孝	母の顔	1990(平成2)

1. 平成3年度 美術館常設展

近・現代美術

第Ⅰ期

表題 平成2年度新収蔵品展

会期 7月3日(水)～7月28日(日)

会場 3号展示室

主旨 前年度(平成2年度)収蔵の資料を紹介する。なお、久米桂一郎、北島浅一の作品は次年度に公開予定。深川善次氏の作品は同時開催の「佐賀の町・美術家シリーズその1-川副町一」において展示した。

表題 佐賀の町・美術家シリーズ その1-川副町-
会期 7月3日(水)～7月28日(日)

会場 2号展示室

主旨 美術館では本年度から、所蔵作品を中心に、県内を地区別にして出身美術家の紹介を試みることにした。まずその第1回目として、川副町ゆかりの洋画家を紹介する。

展示作家は、生年のはやい順に、田原輝(1990～1982)、深川善次(1924～)、吉田進一(1924～)、江口良(1926～1980)、大隈武夫(1934～)の5人を取りあげた。

土曜教室 7月20日 佐賀の町美術家シリーズ1・川副町 学芸員 松本誠一

〈出品目録〉

作家名	題名	年代	作家名	題名	年代
日本画			1 田原輝	寂光	1955(昭和30)
1 高取稚成	月下問答図		2 //	臼杵の仏	1971(昭和46)
2 鍋島紀雄	海島天然	1966(昭和41)	3 //	古園の仏	1974(昭和49)
洋画			4 //	勢至菩薩	1976(昭和51)
3 甲斐仁代	静物		5 //	阿弥陀三尊	1980(昭和55)
4 山口孝行	ばら	1962(昭和37)	6 深川善次	秋日	1962(昭和37)
5 //	画室	1963(昭和38)	7 //	農家の午後	1973(昭和48)
6 //	一隅を照す	1974(昭和49)	8 //	皿山の民家	1977(昭和52)
7 //	モスクワの朝	1975(昭和50)	9 //	持国天像	1973-83(昭和48-58)
8 //	早春の林	1978(昭和53)	10 //	はがくれの里	1985(昭和60)
9 //	老梅	1979(昭和54)	11 //	はがくれの里(実相院)	1987(昭和62)
10 //	楠若葉	1980(昭和55)	12 吉田進一	自画像	1949(昭和24)
11 山口草四朗	オンフルール	1989(平成1)	13 //	窓辺	1962(昭和37)
12 吉武研司	肖像-顔の風景	1989(平成1)	14 //	箆笥と兜	1969(昭和44)
水彩・素描			15 //	鶴首と兜	1976(昭和51)
13 鍋島紀雄	随雨歎晴図下絵	1966(昭和41)	16 //	戦国を想う	1984(昭和59)
版画			17 //	戦国を想う	1985(昭和60)
14 牧野宗則	赤い風	1990(平成2)	18 江口良	コレジオの見える森	1954(昭和29)
15 //	祈り	1991(平成3)	19 //	静物	1955(昭和30)
資料			20 //	作品C	1958(昭和38)
16 唐棧縞着物(岡田三郎助愛用品)		昭和初め	21 //	作品E	1958(昭和38)
県・美協展優秀作品			22 //	仮説	1961(昭和36)
17 江頭満帆	録唐詩三首	1990(平成2)	23 //	扉	1961(昭和36)
18 和久井シヅエ	湫(しゅう)	1990(平成2)	24 //	8月15日の意味	1966(昭和41)
19 石川博愛	窯跡のある風景	1990(平成2)	25 //	接物	1967(昭和42)
20 古賀貴康	TIME AND FACE	1990(平成2)	26 //	入江	1978(昭和53)
			27 //	消えゆく岩場	1980(昭和55)

常設展

28	大隈武夫	城跡の樹	1960(昭和35)
29	〃	のびゆく樹	1965(昭和40)
30	〃	聖地・ハルドワルド	1982(昭和57)
31	〃	デカンの旅芸人	1987(昭和62)

第Ⅱ期

表題 日本近代洋画の歩みと佐賀
 会期 12月6日(金)～平成4年2月2日(日)
 会場 美術館2、3号展示室
 主旨 日本近代洋画史において先駆的な役割を果たした本県出身の洋画家、百武兼行、久米桂一郎、岡田三郎助、小代為重の作品を紹介するとともに、かれらと同時代に活躍した黒田清輝、藤島武二、中沢弘光らの作品もあわせて展示、紹介した。

<出品目録>

	作家名	題名	年代
1	百武兼行	馬車のいる風景	1877(明治10)
2	〃	耕作	1878(明治11)
3	〃	バーナード城 下絵	1878(明治11)
4	〃	老婦人像	c.1879(明治12)
5	〃	マンドリンを持つ少女	1879(明治12)
6	〃	タンバリンを持つ少女	1881(明治14)
7	〃	鍋島直大像	1882(明治15)
8	小代為重	少女像	1897(明治30)
9	〃	シンガポール	1900(明治33)
10	〃	スエズ運河	1900(明治33)
11	〃	テムズ河畔	1900(明治33)
12	〃	婦人像	昭和初め
13	久米桂一郎	泊船	1891(明治24)
14	〃	加茂川の新緑	1893(明治26)
15	〃	残曠 下絵	1898(明治31)
16	黒田清輝	画室内	1889(明治22)
17	〃	小代為重像	1897(明治30)
18	藤島武二	老人像	1907-09(明治40-42)
19	〃	裸婦	大正後期
20	〃	風景	昭和時代
21	〃	台湾娘	1933(昭和8)
22	〃	蘇州河激戦の跡	1938(昭和13)
23	中沢弘光	舞妓	c.1955(昭和30)
24	〃	婦人像	c.1957(昭和32)
25	岡田三郎助	矢調べ	1893(明治26)
26	〃	大磯風景	1894(明治27)
27	〃	少年	1900(明治33)

28	〃	西洋婦人像	1900(明治33)
29	〃	老人像	1901(明治34)
30	〃	風景	1902(明治35)
31	〃	若き娘の顔	1913(大正2)
32	〃	藤山雷太像	1914(大正3)
33	〃	庭	1919(大正8)
34	〃	風景	1919(大正8)
35	〃	富士山(三保にて)	1920(大正9)
36	〃	フローレンス風景	1930(昭和5)
37	〃	薔薇	1931(昭和6)
38	〃	伊豆山	1935(昭和10)

第Ⅲ期

表題 ベルナル・ビュフェ銅版画展
 会期 平成4年2月20日(木)～3月8日(日)
 付場 2、3号展示室
 展示内容

「人間の声」シリーズ22点。および動物を中心にして17点を展示した。

工芸

第Ⅰ期

表題 平成2年度新収蔵品展
 会期 7月3日(水)～7月28日(日)
 会場 1号B展示室・3号展示室の一部。
 主旨 平成2年度(一部平成元年度)収集、寄贈を受けた作品から金工家豊田勝秋、松尾忠次、ガラス工芸家副島太郎らの作品を紹介する。また、染色家鈴木照次のデザインによる鍋島緞通の複製、および緞通関連の資料として興味深い中近東の絨毯などを展示した。

<出品目録>

	作家名	作品名	制作年
金工			
1.	豊田勝秋	鍍銅四方花さし「廣間への花挿」	1932(昭和7)
2.	松尾忠次	金銀鉄花器	1958(昭和33)
3.	松尾忠次	金華花器	1960(昭和35)
4.	松尾忠次	布目象嵌器	1976(昭和51)
5.	松尾忠次	銀鱗	1987(昭和62)
ガラス工芸			
6.	副島太郎	ガラス湖水	1990(平成2)

7. 副島太郎 ガラス 龍潜む沼1990 (平成2)
絨毯・緞通
8. クルド族絨毯 龍文 C. 1960
9. トルコ・アクサライ絨毯 寺院に龍文 1989
染色：鈴木照次関係資料
10. 鍋島緞通 唐環文
鈴木照次デザイン 1972/吉島敷物製作 1990
11. 和紙型絵染カレンダー「肥前の手工芸」(7)
鈴木照次原画 1977/鈴木滋人複製 1991
12. 木版摺更紗の花文制作工程 (8)
鈴木照次原作 1978/鈴木滋人複製 1990
13. 鈴木照次 白磁水滴 猿 1944 (昭和19)
14. 鈴木照次 染付柳図皿
C. 1945 (昭和20頃)
15. 鈴木照次 色絵面浮立図皿
C. 1945 (昭和20頃)
- 染色・その他
16. 小宮康孝 江戸小紋着物胡麻柄文1990(平成2)
17. 小宮康孝工房：江戸小紋小袷紗 1990(平成2)
18. 堀切辰一編 裂帖『古ぎれ行脚』 1991(平成3)

第II期

表題 一水の表情一

会期 前期 7月30日(火)～9月1日(日)

後期 9月3日(火)～9月29日(日)

会場 1号B展示室

主旨 前期にはガラス工芸家副島太郎、染色家小川泰彦の水二態、5点を紹介した。

また、後期にはガラス工芸家副島太郎と、版画家牧野宗則の表現する水をテーマにした作品を展示した。

〈前期出品目録〉

作家名	作品名	制作年
1 副島太郎	ガラス 夜明け	1985 (昭和50)
2 副島太郎	ガラス 湖 水	1990 (平成2)
3 副島太郎	ガラス 龍潜む沼	1990 (平成2)
4 小川泰彦	染色屏風 有明	1979 (昭和54)
5 小川泰彦	染色 有明回帰	1985 (昭和60)

〈後期出品目録〉

1 副島太郎	ガラス 夜明け	1985 (昭和50)
2 副島太郎	ガラス 湖 水	1990 (平成2)
3 副島太郎	ガラス 龍潜む沼	1990 (平成2)
4 牧野宗則	久遠	1986 (昭和61)

2. 平成3年度 美術館新収蔵品

日本画



1. F-20-2-2

庄野伊甫 SHŌNO,Iho
1876~1958

虹橋山水図 Landscape with a rainbow

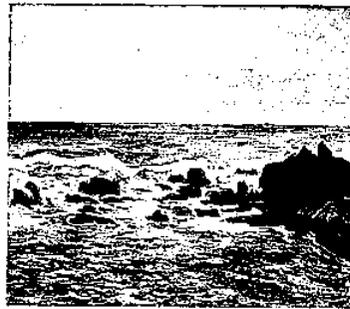
昭和10~20年代

紙本墨画淡彩 134.5×33.5

左下「伊甫」印

平成3年度 購入 9322

洋画



1. F-20-3-1

中沢弘光 NAKAZAWA,Hiromitsu
1874~1964

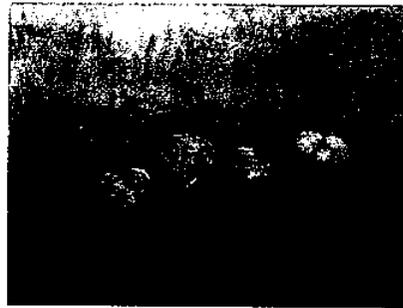
海 Sea

昭和20~30年代

油彩・キャンバス 45.4×53.0

右下「H.Nakazawa」

平成3年度 購入 9277



2. F-20-3-1

高木背水 TAKAGI,Haisui
1877~1943

静物(リンゴ) Still life (Apples)

昭和10年代

油彩・キャンバス 32.3×41.2

左下「背水」

平成3年度 購入 9231



3. F-20-3-1

高木背水 TAKAGI,Haisui
1877~1943

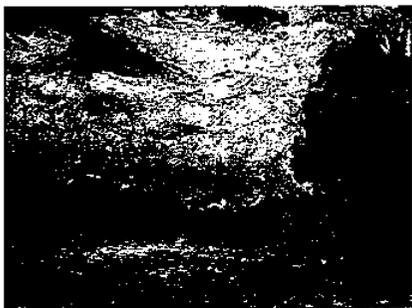
練馬風景 Landscape of Nerima

昭和10年代

油彩・キャンバス 32.2×41.0

右下「背水」

平成3年度 購入 9230



4. F-20-3-1

高木背水 TAKAGI, Haisui

1877~1943

練馬風景 (編隊飛行) Landscape of Nerima

昭和10年代

油彩・キャンバス 45.8×60.5

左下「背水」

平成3年度 購入 9229



7. F-20-3-1

御厨純一 MIKURIYA, Junichi

1887~1948

巴里郊外の春

1928 (昭和3)

油彩・キャンバス 32.9×52.3

右下「1928— J.MicRIA」

平成3年度 購入 9279



5. F-20-3-1

中島正貴 NAKASHIMA, Masaki

1895~1937

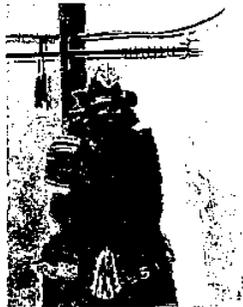
静物 Still life

1926 (大正15)

油彩・キャンバス 37.8×45.5

右下「大正丙寅 正貴寫」

平成3年度 購入 9223



8. F-20-3-1

吉田進一 YOSHIDA, Sinichi

1924~

嘉永の武具 Armor in the Kaei era

1990 (平成2)

油彩・キャンバス 162.0×130.5

右下「平成元年 進一」

平成3年度 購入 9328



6. F-20-3-1

松尾松涛 MATSUO, Syōtō

1883~1961頃

能面のある静物 Still life with the masks of Noh

明治末年~昭和初め

油彩・絹 42.2×75.9

右下「shoto Matsuo」

平成3年度 購入 9225



9. F-20-3-1

吉田進一 YOSHIDA, Sinichi

1924~

嘉永の武具 Armor in the Kaei era

1987 (昭和62)

油彩・キャンバス 162.0×130.2

左下「昭和六十二年 進一」

平成3年度 寄贈 9329



10. F-20-3-0

池田龍雄 IKEDA, Tatsuo

1928~

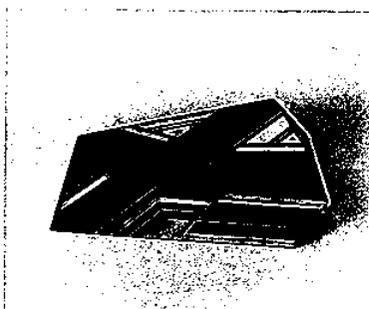
ストリッキング Stricking(coined word)

1990 (平成2)

アッサンプラージュ 60.1×76.0

右下「1990 T.Ikeda」

平成3年度 購入 9280



1. F-40-1

松尾忠次 MATSUO, Tadatsugu

1909~

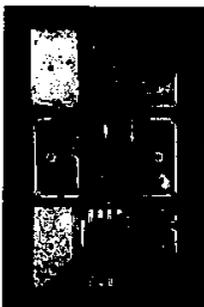
金工断層 Iron Box:Fault

1992 (平成1)

鉄・銀象嵌 56.0×49.5×13.0H

彫銘「忠次」

平成3年度 購入 9296



11. F-20-3-0

池田龍雄 IKEDA, Tatsuo

1928~

火の法則 Law of the fire

1991 (平成3)

アッサンプラージュ 69.5×44.8

左下「T.Ikeda 1991」

平成3年度 購入 9281



2. F-40-5

小川泰彦 OGAWA, Yasuhiko

1927~

染色屏風 明け染めし Folding Screens: Dawn at the Ariake

1988 (昭和63)

絹地二曲屏風 167.7×143.9

右下銘「泰」

平成3年度 購入 9326



12. F-20-3-1

吉武研司 YOSHITAKE, Kenji

1948~

肖像一虫の出る日

Portrait—The day when insects come out

1985 (昭和60)

油彩・キャンバス 162.4×162.0

平成3年度 購入 9282



3. F-40-5

小川泰彦 OGAWA, Yasuhiko

1927~

染色屏風 帰る日近く Folding Screens: Home-coming

1986 (昭和61)

木綿地二曲屏風 170.4×147.8

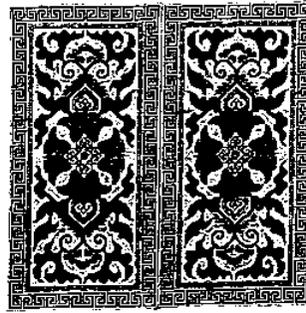
右下銘「泰」

平成3年度 購入 9327



4. F-40-5

阪口きり江 SAKAGUCHI,Kirie
1921~
赤穂綴通 富貴組唐草文
AKO-Rug:Peony Scroll
C.1989
木綿一畳 191.7×95.1/7mm
平成3年度 発生 9220



7. F-40-5

兵庫
赤穂綴通 蟹牡丹文
AKO-Rug:Peony Scroll
昭和前期
木綿一畳1組(2) 185.3×92.4/5mm
平成3年度 購入 9292



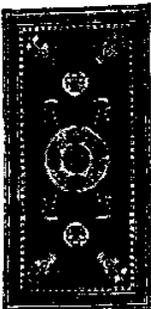
5. F-40-5

佐賀
鋼島綴通 唐草芍薬文
NABESHIMA-Rug:Peony Scroll
明治前期
木綿一畳 178.3×91.8/15mm
平成3年度 購入 9290



8. F-40-5

兵庫
赤穂綴通 蝶に瑞雲文
AKO-Rug:Butterflys & Clouds
昭和前期
木綿一畳 192.6×95.4/5mm
平成3年度 購入 9297



6. F-40-5

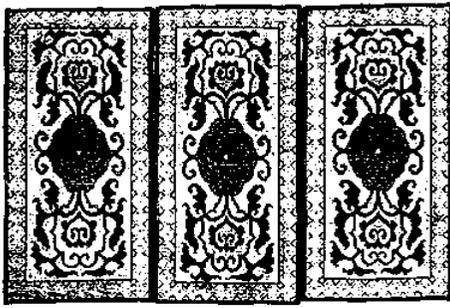
兵庫
赤穂綴通 福福寿字に花水仙文
Ako-Rug:Fortune Characters
昭和前期
木綿一畳 185.2×90.3/5mm
平成3年度 購入 9291



9. F-40-5

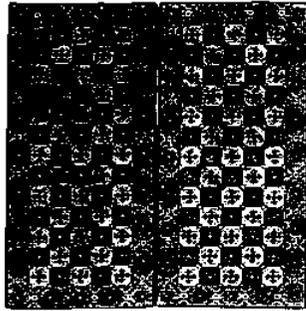
兵庫
赤穂綴通 十字唐草縁二重雷文
AKO-Rug:Cross among Peony Scroll
明治中期~後期
木綿一畳半 287.6×94.6/5mm
平成3年度 購入 9298

工芸



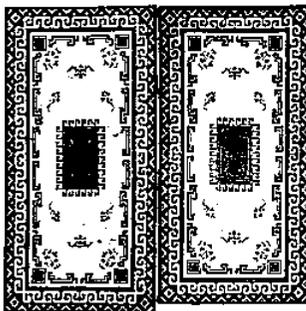
10. F-40-5

大阪
堺織通 蟹牡丹文
SAKAI-Rug:Peony Scroll
昭和前期
木綿一畳1組(3) 185.3×93.5/5mm
平成3年度 購入 9293



11. F-40-5

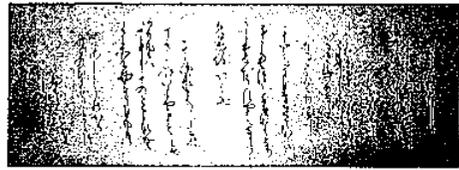
大阪
堺織通 市松に菊十字文
SAKAI-Rug:Flower & Cross in check
昭和前期
木綿一畳1組(2) 188.7×92.2/5mm
平成3年度 購入 9224



12. F-40-5

大阪
堺織通 蝙蝠に龍文
AKO-Rug:Bats & Dragons
昭和前期
木綿一畳1組(2) 191.0×95.1/7mm
平成3年度 購入 9299

県展・美協展優秀作品



1. F-10-1

山口春美 YAMAGUCHI,Harumi
1948~
若山牧水のうたPoetry of Wakayama,bokusui
1991(平成3)
紙本墨画 61.1×165.4
左下「春」(朱文方印)
平成3年度 管理換 9287



2. F-20-2-1

光瀬雅一 MITSUSE,Masakazu
1966~
交差する生活 Life of crossing
1991(平成3)
岩絵具・紙 161.7×147.0
平成3年度 管理換 9284



3. F-20-3-1

杉原世紀 SUGIHARA,Seiki
1968~
過ぎゆく日々II Bygone days II
1991(平成3)
油彩・キャンバス 130.3×161.6
左下「Seiki」
平成3年度 管理換 9285



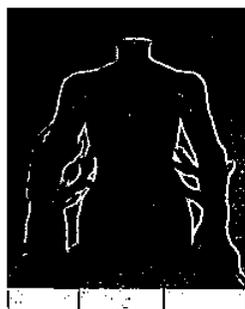
4. F-20-0

古川誠次 HURUKAWA,Seiji
1950~
黄金の収穫 Golden Harvest
1991 (平成3)
グラフィックデザイン 103.1×72.9
平成3年度 管理換 9289



5. F-50

松本幸弘 MATSUMOTO,Yukihiko
1935~
早春 Early spring
1991 (平成3)
写真 52.9×43.4
平成3年度 管理換 9288



6. F-30-0

木村安宏 KIMURA,Yasuhiro
1949~
神々の森 Forest of Gods
1991 (平成3)
樹脂 H125.5
平成3年度 管理換 9286

1. F-50

岡田三郎助作品図録 (書籍)
1940 (昭和15)
30.0×22.5
平成3年度 購入 9221

2. F-50

岡田三郎助作品集 (書籍)
1946 (昭和21)
39.0×30.0
平成3年度 購入 9222

3. F-50

東京美術学校編「近代美術関係新聞記事資料集成」
35^m/m マイクロフィルム 71リール
平成3年度 購入 9276

4. F-50

日本の伝統工芸品産業全集
B4判8冊 (書籍)・VTR 8巻
平成3年度 購入 9283

5. F-50

日本の色と紋様
B4判変型3冊 (書籍・剥帖)
平成3年度 購入 9295

3. 平成3年度 企画展 (美術館)

近世の肖像画展

主催 佐賀県立美術館
会期 平成3年10月9日(土)～11月4日(月)
会場 美術館1B/2/3/4号展示室
観覧料 大人 大・高生 中・小生
個人 510円 250円 150円
団体 410円 150円 100円
主旨

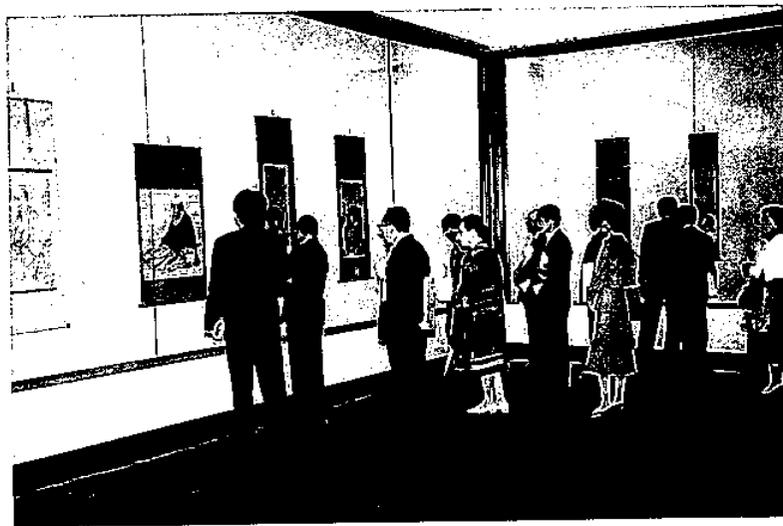
これまで、日本近世の肖像画は比較的閑視され、特定の画家の作品が取り上げられる程度で総括的に紹介される機会は少なかった。本展では、近世(桃山、江戸)の肖像画を概観し、その意義を探ることを目的として120点(内参考出品4点)を展示した。

対象人物の階層別、画家の系統別の構成も考えられたが、時代を追って特色ある優品を展示することで、おのずと当時肖像画の分野で主導的であった階層と画家(画系)も明白になると考え、基本的には時代順の構成とし、まとまりのある「黄檗肖像画」

「浮世絵の肖像性」「佐賀藩主の肖像画」を小テーマ的に挿入した。遺漏は多かったという近世三百年間の概観としてその多彩な一面は示せたと思われる

一方、肖像画を求めた時代背景あるいは肖像画が果たした役割、肖似性の度合と構図や技法等の様式との関係など肖像画が抱える問題については、実例の提示に終始し全体としての視点は漠然たるものになってしまった。

図録 四六版12切変形(27×12cm)
アート紙 148頁(内カラー24頁)
講演会 「近世文化の実像—18世紀の江戸—」
九州大学文学部 中野三敏教授



会場風景

第2回 福岡・佐賀・長崎三県合同企画展
「西國工藝博覧會」

主催 佐賀県立美術館・長崎県立美術博物館
福岡県立美術館
会期 平成2年2月6日(木)～2月16日(日)
平成4年2月20日(木)～3月1日(日)
平成4年3月5日(木)～3月15日(日)
会場 佐賀県立美術館 2・3・4号展示室
長崎県美術博物館
福岡県立美術館

観覧料 大人 大高校生 中小学生
個人 500円 300円 200円
団体 400円 200円 100円
(三館共通、消費税を含む。20名以上は団体料金)

図録 A4版(四六版12切) 変形(27×21cm)
ロイヤルアート紙 126ページ
図版カラー

主旨

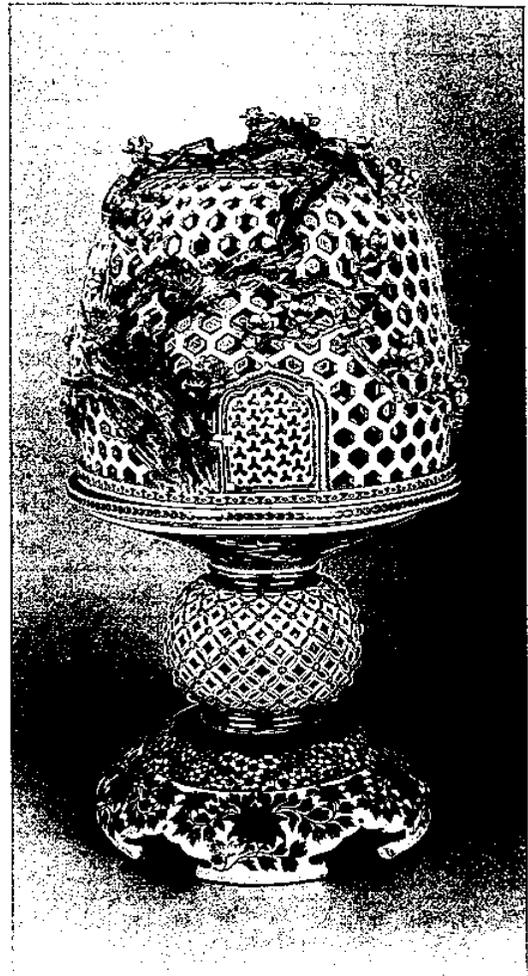
九州北部三県の県立美術館及び県立美術博物館の
合同企画により、大陸文化の刺激をうけて興った異
国情緒豊かな近世工芸の「お国自慢」を競わせ、明
治期に隆盛を誇った各地の工芸のスポットライトを
当て、失われゆくものの価値を今一度考えるととも
に、その真価を問いなおす試みに挑んだ。

大陸の技術をうけた西肥前各地の古唐津陶器、上
野・高取の古陶に始まり、磁器焼成に成功し一大産
地有田を形成して近世日本の陶磁器産業は発展する
が、幕末・明治の万国博覧会、内国博覧会時代に花
開いた近代の陶磁器はこれまで評価されることなく、
埋もれていた。ここでは、当時の近代産業への意気
込みに燃える陶磁器界にあって、技術的、技巧的、
装飾的な試みの数々を集めて、明治の博覧会のエネ
ルギッシュな雰囲気表現してみた。

このほかに硝子、染織、漆器類など、各館所蔵の
「青貝細工」、「長崎刺繍」、「鍋島更紗」、「鍋島緞
道」、「博多織」、「久留米緋」を中心に他館の協力を
あおいで121件の多種多様な工芸品を一堂にかいし
て、三県相互の影響と、各県それぞれの特色を再認
識することができた。

また、記念講演会を開催し「やきもの 新・奇・
美—明治の博覧会—」と題して、佐賀県立九州陶磁
文化館学芸員鈴木由紀夫先生に有田の陶磁器を通し
てみた明治の諸相を語っていただき好評を博した。

(平成4年2月11日：佐賀県立博物館博物館教室)



染付上絵菊梅樹貼花文透彫鳥籠
佐賀・大川内焼鍋島報效会 所蔵

4. 企画展ならびにその他の展覧会 平成3年度

展 覧 会 名	個 人			団 体		
	大 人	大・高	中・小	大 人	大・高	中・小
創 遊 会 展	677	179	79			
竹 久 夢 二 展	10,157	651	856	45	425	309
東 郷 青 児 展	5,184	321	395	68	129	1,091
第 74 回 佐 賀 美 術 協 会 展	1,813	238	201	53	96	192
第 8 回 佐 賀 県 写 真 協 会 展	805	2	47			
第 16 回 佐 賀 県 書 作 家 協 会 展	928	113	119		61	
第 22 回 独 立 C S 展	345	18	36			
第 19 回 七 夕 書 道 展	611	13	236	20		
第 32 回 東 光 会 佐 賀 支 部 緑 光 会 展	474	28	109			
第 3 回 日 韓 交 流 デ ザ イン ・ 工 芸 作 品 展	565	145	60	50	300	
日 韓 少 年 美 術 交 流 展	418	63	63	50	300	
ベ オ グ ラ ー ド 国 立 美 術 館 蔵 19、20 世 紀 フ ラ ン ス 絵 画 展	10,410	2,110	1,490	3	786	1,454
第 12 回 九 州 新 工 芸 展	716		18	2		135
第 4 回 九 州 国 画 会 巡 回 写 真 展	296	4	34			
近 世 の 肖 像 画 展	1,485	124	106	66	182	157
第 3 回 佐 賀 県 高 等 学 校 総 合 文 化 祭 美 術 ・ 工 芸 及 び 書 道 展	616	206	77	45	377	
第 41 回 佐 賀 県 美 術 展	3,926	251	455	422	36	103
第 32 回 佐 賀 県 学 童 美 術 展	2,268	210	1,440			1,110
第 32 回 佐 賀 大 学 教 育 学 部 美 術 工 芸 科 総 合 展	439	309	56			34
第 4 世 代 展	484	37	56	5		18
第 12 回 佐 賀 新 聞 学 生 書 道 展	273	9	128			
第 13 回 さ が 行 動 展	473	30	153			
前 田 拓 郎 写 真 展 「 時 の 流 れ に 」	1,009	13	19			
第 16 回 九 州 藍 筍 会 展	663	151	14			
西 國 工 藝 博 覧 會	1,761	80	88	73		254
第 8 回 佐 賀 水 墨 画 会 展	1,363		122			
第 36 回 佐 賀 大 学 教 育 学 部 美 術 ・ 工 芸 科 卒 業 制 作 展	776	241	128			38
第 14 回 二 紀 佐 賀 グ ル ー プ 展	680	42	101		29	38
ゴ ー ギ ャ ン と プ ル タ ー ニ ュ の 画 家 たち 展	8,204	1,246	1,843	21	1	215
計	57,819	6,834	8,529	923	2,722	5,148

招待者	優待者	合計	開館日数	一日平均	会期期間	主催者
		935	6	156	$\frac{1}{2} \sim \frac{1}{7}$	創遊会
8,543		20,986	27	777	$\frac{1}{12} \sim \frac{5}{12}$	毎日新聞社、佐賀県立美術館
3,669		10,857	20	543	$\frac{5}{18} \sim \frac{6}{9}$	佐賀新聞社、佐賀県立美術館
		2,593	10	259	$\frac{6}{20} \sim \frac{6}{30}$	佐賀美術家協会、佐賀県立美術館
		854	6	142	$\frac{7}{2} \sim \frac{7}{7}$	佐賀県写真協会、佐賀県立美術館
		1,221	5	244	$\frac{7}{10} \sim \frac{7}{14}$	佐賀県書作家協会、佐賀県立美術館
		399	4	100	$\frac{7}{16} \sim \frac{7}{19}$	独立CS
3		883	3	294	$\frac{7}{20} \sim \frac{7}{23}$	佐賀県書道教育連盟
		611	4	153	$\frac{7}{25} \sim \frac{7}{28}$	東光会佐賀支部緑光会
		1,120	6	187	$\frac{7}{30} \sim \frac{8}{4}$	佐賀新聞社
		894	4	224	$\frac{8}{1} \sim \frac{8}{4}$	日韓少年美術交流事業実行委員会
2,790		19,043	34	560	$\frac{8}{9} \sim \frac{9}{16}$	西日本新聞社、佐賀県立美術館
3		874	5	175	$\frac{9}{19} \sim \frac{9}{23}$	九州新工芸家連盟、佐賀県立美術館
		334	5	67	$\frac{9}{25} \sim \frac{9}{29}$	九州国画会写真部佐賀支部
1,099		3,219	24	134	$\frac{10}{9} \sim \frac{11}{4}$	佐賀県立美術館
		1,321	5	264	$\frac{11}{9} \sim \frac{11}{14}$	佐賀県教育庁文化課、 佐賀県高等学校文化連盟
2,010		7,203	8	900	$\frac{11}{23} \sim \frac{12}{1}$	佐賀県教育庁文化課
29		5,057	6	843	$\frac{12}{3} \sim \frac{12}{8}$	佐賀県造型教育研究会、 佐賀県立美術館
14		852	6	142	$\frac{12}{10} \sim \frac{12}{15}$	佐賀大学教育学部
		600	7	86	$\frac{12}{17} \sim \frac{12}{23}$	第四世代展
		410	6	68	$\frac{1}{7} \sim \frac{1}{12}$	佐賀新聞社
		656	6	109	$\frac{1}{14} \sim \frac{1}{19}$	さが行動美術
		1,041	6	173	$\frac{1}{21} \sim \frac{1}{26}$	前田拓郎
		828	6	138	$\frac{1}{28} \sim \frac{2}{2}$	九州藍苜会
745		3,001	10	300	$\frac{2}{6} \sim \frac{2}{16}$	佐賀県立美術館
9		1,494	5	298	$\frac{2}{19} \sim \frac{2}{23}$	佐賀水墨画会
		1,183	6	197	$\frac{2}{25} \sim \frac{3}{1}$	佐賀大学教育学部
		890	6	148	$\frac{3}{3} \sim \frac{3}{8}$	二紀佐賀グループ
7,616		19,146	21	911	$\frac{3}{13} \sim \frac{4}{5}$	佐賀新聞社、佐賀県立美術館
26,530		108,505	267			

5. 普及活動

(1)資料の発刊

館報・年報・調査研究書 博物館と合同で刊行した。

図録 「近世の肖像画」展の項を参照のこと。

(2)実技講座：石膏デッサン教室

講師 九州女子短期大学教授 深川善次氏

会期 平成3年8月19日～8月23日

14:00～16:00

会場 佐賀県立美術館・研修室

受講者 24名

(3)研究講座

記念講演会

平成3年度佐賀県立美術館企画展「近世の肖像画」の開催を記念して下記の内容で実施した。

演題 「近世文化の実像—18世紀の江戸—」

講師 九州大学教授 中野三敏氏

日時 平成3年11月2日(土)午後2時～4時

会場 佐賀県立美術館・研修室

「第2回 福岡・佐賀・長崎三県合同企画展 西國工芸博覧会」の開催を記念して下記の内容で開催した。

演題 「やきもの—新・奇・美—明治の博覧会」

講師 佐賀県立九州陶磁文化館 鈴田由紀夫氏

日時 平成4年2月11日(火)午後2時～4時

会場 佐賀県立博物館・博物館教室

6. ホール・画廊・研修室催しもの

美術館ホール利用状況

月別	利用団体数	延入場者数	音楽	演劇	洋舞・邦舞	映写会	その他	備考
4	10	2,270	7			2	1	
5	7	1,858	3			1	3	
6	9	3,689	5			1	3	
7	8	6,030	4	1		2	1	
8	14	4,309	8			1	5	
9	9	1,418	6			1	2	
10	12	3,354	7	1			4	
11	14	4,415	6	3			5	
12	12	3,317	10	1			1	
1	10	2,547	6	2		1	1	
2	8	2,526	4			1	3	
3	14	4,722	9	1			4	
計	127	40,455	75	9		10	33	

画廊・研修室の利用状況

月別	展 覧 会			そ の 他
	利用団体数	延会期日数	入場者数	
4	4	24	1,266	1. 研究会 5回(デッサン教室等) 2. 展覧会準備・控室 1回 3. ホール催物控室 2回
5	6	24	1,922	
6	3	18	3,405	
7	4	19	1,717	
8	4	27	2,161	
9	4	22	2,669	
10	5	21	2,127	
11	1	8	1,035	
12	3	18	1,845	
1	5	26	2,962	
2	6	34	4,203	
3	5	29	2,378	
計	50	270	27,690	計 8回

資料の概要 一平成3年度・美術館

1. 寄託資料

資料名	数量	寄託者	備考
鍛金ハリウッド 聖林宝石箱	1点	東京都・個人	鍛造に彫金
「協和館」書類	1面	佐賀市役所	副島種臣筆

2. 資料の貸出状況

資料名	貸出先・目的	貸出・返却
岡田三郎助作 富士山（三保にて）	河口湖町立河口湖美術館 日本の名画一富士一展	3.4.1～5.15
高木背水作 英国風景	静岡県立美術館 静岡の美術Ⅳ 栗原忠二展	3.7.14～9.18
岡田三郎助作 花野	ふくやま美術館 20世紀・日本の絵画展	3.10.6～11.30
小袖地バツスル・ドレス 白綸子紗綾形地唐団扇花模様	世田谷美術館 日英美術交流展	3.8.9～4.3.31
中林梧竹筆屏風、桐図屏風、竹図屏風、虹 図屏風	小城町立梧竹記念館 「梧竹の墨絵と屏風」名品展	3.8.16～9.2
岡田三郎助作 花野、冠をつけた女の像 群像習作2、少女レリーフ 藤島武二作 裸婦	セゾン美術館 日本の目と空間Ⅱ —近代の趣味：装飾とエロス—展	3.12.19～4.2.14
青木 繁作 朝日、佐賀風景 鍋島緞通 9点	河村美術館 青木 繁展および鍋島緞通展	3.11.5～4.3.5
高木背火作 外国風景、英国風景	練馬区立美術館 武蔵野の洋画家たち展	4.1.30～3.25
石本秀雄作品 12点	河村美術館 石本秀雄展	4.3.5～3.6.1

※購入・寄贈・管理換資料については、「美術館新収藏品」に掲載した。

佐賀県博物館及び美術館協議会

委員名簿（定数 14名）

任期：平成2年7月25日～平成4年7月24日

区分	氏名	役職名	住所
学校教育関係者	本告公男	佐賀県公民館連合会副会長	〒840-23 佐賀郡東与賀町大字飯盛2460
	古賀渡	佐賀県高等学校校長協会 (牛津高校長)	〒849 佐賀市高木瀬東6-10-12
	伊東秀三	佐賀県小中学校校長会 (富士小校長)	〒840 佐賀市末広一丁目7-34
	大寶茂	佐賀県理科教育振興会 (巨勢小校長)	〒840 佐賀市中の館町5-8
学識経験者	松本シゲノ	佐賀県地域婦人連絡協議会会長	〒840 佐賀市嘉瀬元町2078
	大塚巖	佐賀県文化団体協議会会長	〒840 佐賀市本庄町本庄1137-23
	吉田進一	佐賀美術協会理事長 (九州龍谷短大教授)	〒840-22 佐賀郡川副町犬井道47
	古庄健介	佐賀県議会議員 (文化厚生常任委員会委員)	〒843 武雄市武雄町大字昭和12-37
	杉谷昭	佐賀大学教育学部教授	〒840 佐賀市嘉瀬町中原2461-30
	西谷正	九州大学文学部教授	〒813 福岡市東区千早6丁目1-914
	深川善次	佐賀美術協会理事	〒840-23 佐賀郡川副町大字南里557-3
	米倉利昭	佐賀大学教育学部教授	〒840 佐賀市赤松町7-13-302
	錦織亮介	北九州大学文学部教授	〒811-02 福岡市東区高美台1-1-7
	川原洋文	佐賀新聞社編集局長	〒840 佐賀市本庄町袋140-11

佐賀県美術館及び美術館協議会開催状況

○平成3年8月7日

- 議題 (1)平成3年度予算について
(2)平成3年度事業について

○平成3年10月24日

- 議題 (1)美術館の扉の開放について
(2)博物館、美術館の道路案内標識について
(3)平成4年度の館の企画展(案)について
(4)その他

○平成4年3月2日

- 議題 (1)平成4年度予算について
(2)平成4年度事業計画について
(3)高校生以下の入館料の無料化について
(4)その他

博物館・美術館職員名簿 (平成4年4月1日現在)

課名	職名	氏名	課名	職名	氏名		
総務課	館長	武藤佐久二	学芸課	学芸課長	木下巧		
	副館長	小宮睦之		資料係	資料係長	宮崎武夫	
	庶務管理係	総務課長 (係長事務取扱)			菊池文夫	主査 (学芸員)	宮原香苗
		専門員			一丸正美	主査 (学芸員)	川副義敦
		主査			古賀恭子	学芸員	竹下正博
		主事		石橋邦広	非常勤嘱託	浜野四郎	
		主事		赤星由季子	企画普及係	企画普及係長	松本誠一
		事務員		坂井卓次		主査 (学芸員)	蒲原宏行
		事務員		小石武彦		主査 (学芸員)	福井尚寿
		技術員		戸川内匠		学芸員	山崎和文
非常勤嘱託	牟田壽吉			計 21名			

佐賀県立博物館 年報 第22号
佐賀県立美術館

発行年月日 平成4年9月1日

編集・発行 〒840 佐賀市城内1-15-23

Tel 0952-24-3947

佐賀県立博物館

佐賀県立美術館

印刷 株式会社 佐賀印刷